

# 房 総 の む ら 年 報

3 2

－ 平 成 2 9 年 度 －

千 葉 県 立 房 総 の む ら

# 目次

I. 使命と沿革		
1. 使命	-----	1
2. 沿革	-----	1
II. あゆみ		
昭和56年度～平成29年度	-----	2
III. 管理・運営		
1. 組織・職員	-----	8
(1) 運営組織	-----	8
(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	----	9
(3) 職員及び事務分掌	-----	10
2. 施設・設備	-----	11
(1) 敷地	-----	11
(2) 建物	-----	11
(3) 古墳群の保存・整理	-----	13
(4) 文化財建造物の保存・整備	-----	13
IV. 事業報告		
1. 企画展等	-----	14
(1) さくらまつり	-----	14
(2) 春のまつり	-----	14
(3) むらの緑日・夕涼み	-----	15
(4) 稲穂まつり	-----	16
(5) ふるさとまつり	-----	17
(6) むらのお正月	-----	18
(7) 企画展「農具－秘められた技－」	-----	19
2. 展示・演目の展開	-----	21
(1) 商家町並み	-----	21
(2) 武家屋敷	-----	29
(3) 農家	-----	30
(4) 農村歌舞伎舞台	-----	36
(5) 風土記の丘資料館	-----	36
(6) 新規の体験演目	-----	39
3. 教育普及事業	-----	43
(1) 学校支援事業	-----	43
(2) 講習会等	-----	46
(3) その他の活動	-----	49
(4) ボランティア事業	-----	52
(5) 刊行物	-----	53
(6) ホームページ	-----	54
(7) メールマガジン	-----	54
4. 調査研究活動	-----	55
(1) 資料の管理	-----	55
(2) 資料の活用	-----	56
5. その他	-----	61
(1) 伝統（江戸）野菜事業	-----	61
6. 利用状況	-----	62
(1) 平成29年度月別入館者数	----	62
(2) 平成29年度体験者数	-----	62
(3) 年度別入館者数	-----	63
V. 友の会活動	-----	64



「ぼうじろ」®  
房総のむらマスコットキャラクター

# I. 使命と沿革

## 1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。  
そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保管して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。  
**【収集・保管、調査・研究】**
- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。**【情報発信】**
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。**【学習支援、展示、体験】**
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。  
**【考古展示】**
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。**【学習支援、人材育成】**
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。  
**【遺跡保護、里山保全】**
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。  
**【地域おこし】**
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。**【国際交流】**

## 2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は、全国の歴史的・風土的な特性をあらゆる遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接体験して学ぶことのできる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれら2つの博物館の統合により、恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、現在は（公財）千葉県教育振興財団が千葉県より管理及び運営に関する業務を委託される。

## II. あゆみ

### 昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

### 昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

### 昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

### 昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

### 昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

### 昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣

工。資料調査報告書第3集刊行。

### 昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。演武「香取神道流」・「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のぼっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

### 昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

### 平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催「むらの架け橋」に決定。農村歌舞伎舞台建築工事着工。
- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー舟大工の世界ー」完成。資料調査報告書第6集刊行。

## 平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 8月 夏休み子ども体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 演武「荒木流拳法」開催。  
企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枘粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

## 平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 演武「立身流の形」開催。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店）。企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

## 平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

## 平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主

屋半分）。火の見やぐら改修工事竣工。

- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

## 平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。  
伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

## 平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。  
伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。演武「直心影薙刀術」開催。  
町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。  
入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるなⅡ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。  
伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

## 平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。  
伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・

- 白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟)。演武「小笠原流弓術」開催。
- 1 1 月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1月・2月にも）開催。
- 3 月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第3集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷簀作り完成。

### 平成9年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10月にも）「成田囃子」（6月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成11年度まで）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 1 1 月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み2階展示室）。
- 2 月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第1号刊行。

### 平成10年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3月まで）。
- 1 1 月 企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。演武「柳生新陰流兵法」開催。常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み2階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成8年度から）。「町と村調査研究」第2号刊行。

### 平成11年度

- 4 月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4月：桜草、5月：変わりアサガオ、10月：菊以後毎年継続）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋2階）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事

を中心に－」開催（下総の農家主屋）。

- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家2階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 1 1 月 茶道「遠州流」開催。
- 1 2 月 北側園路改修工事。
- 2 月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場（墓地）を開設。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第3号に特集号として刊行。

### 平成12年度

- 4 月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」、特別行事「職人市」等）。
- 6 月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台神楽囃子」等）。入館者300万人突破（15日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 1 1 月 写真展「房総の職人たち－清野文男のファインダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

### 平成13年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9 月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 1 1 月 演武「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2 月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み2階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第4号刊行。

### 平成14年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）。
- 2 月 水車小屋改修工事
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第5号刊行。

### 平成15年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流」等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。

- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

### 平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合(1日)。
- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらし・昔のあそび・猿回し・職人市・等)。
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催(5日から11月14日まで)。
- 11月 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演武「森重流砲術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹」なが〜いともだち」開催(12日から3月6日)。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破(20日)。

### 平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催(4日から11月6日まで)。
- 企画展「秋のまつり」開催(猿回し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等)。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

### 平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入(1日)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣裳変身体験等)。
- 7月 夕涼み会(22日・29日・8月5日・19日)開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月24日まで)。
- 10月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散!ー」開催(3日から11月5日まで)。「秋のまつり」開催(猿廻し・民俗芸能・時代衣裳変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等)。
- 11月 ふるさと祭り(3日)開催(栄町との共催ー演芸・物産展・野点等)。
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催(10日から3月11日まで)。

### 平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催(21日から7月1日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣裳変身体験等3日から6日)。
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催(22日から9月2日まで)。

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(18日・19日)開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催(15日から11月4日まで)。
- 10月 江戸時代風景再現事業堀割竣工。
- 11月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催(23日から1月6日まで)。「秋のまつり」開催(演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)。トピックス展「新発見資料速報展」開催(19日から3月9日まで)。

### 平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催(19日から6月29日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細工」等)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(12日から9月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等)。
- 9月 企画展「すしが好き!サカナが好き!」開催(27日から11月9日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日から4日)(全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(24日から3月8日まで)。

### 平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始(指定期間5年)。トピックス展「写真で見えるむらの自然」開催(18日から6月21日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで。昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等)。入場者500万人達成(9日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(4日から8月2日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(15日・16日。「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等)。
- 10月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催(3日から11月15日まで)。
- 11月 「秋のまつり」開催(3日:栄町のふるさと祭りと連携。「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」、「餅つき」実演等)。「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催(文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで)。トピックス展「房総発掘最前線」開催(23日か

ら3月7日まで)。

## 平成 22 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(3日・4日)。  
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催  
(17日から6月20日まで)。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催  
(3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木  
内神楽」、「笹川の神楽」、「猿まわし」等)。  
「房総のむらでシャンソンを」開催(30日)。
- 6月 「房総座」開催(6日・10月3日・2月6日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催  
(3日から8月1日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14日・15日)。  
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」  
等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(19日・20日。「北辺田  
獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等)。
- 10月 企画展「豊年満作! 農耕図のナゾを解け!!—房  
総の四季耕作図と農具絵図—」開催(9日から  
11月23日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(11日)。  
「写生コンクール作品展」開催(19日から11  
月26日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日: 栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事  
業)。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大  
会」等)。
- 12月 トピックス展「下総名所巡り I」開催(18日か  
ら2月6日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日。「獅子舞」  
「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅  
つき」実演等)。
- 3月 東北地方太平洋沖地震(11日14時46分三陸沖  
を震源とする深さ24km・規模マグニチュード  
9.0の地震、成田市震度6弱、栄町震度5強)  
が発生し、本館の施設等は多大な被害を受け  
た。震災後、30日まで休館となった。  
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(開催  
3月12日から6月19日まで・内3月12日から  
30日まで臨時休館)。

## 平成 23 年度

- 4月 「さくら祭り」東北地方太平洋沖地震により中  
止。
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催(3  
日から5日まで)(昔のくらしとあそび「銚子  
はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」  
等)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」  
開催(29日)。
- 6月 「房総座」開催(5日・10月2日・2月12日)。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(2  
日から8月14日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13日・14日)。  
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、  
「花火大会」等)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(23日・24日。「歌舞伎  
& 京劇」、「佐倉太鼓」、「かつぼれ踊り」等)。
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化  
の源流—」開催(8日から11月23日まで)。

「歴史の里の音楽会」開催(10日)。

「写生コンクール作品展」開催(18日から11  
月25日まで)。

- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日: 栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事  
業。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」  
等)。  
「〜ありがとう! 地域とともに25年〜千葉県立  
房総のむら地域感謝祭」開催(23日。「北辺田  
の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが  
選ぶ! 栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚  
子の古武道『黒流』演武」等)。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開  
催(17日から2月5日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。「獅子  
舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、  
「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)。  
「房総のむら写真作品展」(11日から3月4日  
まで)。
- 3月 トピックス展「むらの登り窯」開催(10日から  
6月17日まで)。

## 平成 24 年度

- 4月 「さくら祭り」開催(7日・8日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful  
place」開催(20日・旧学習院初等科正堂)。  
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルー  
トコンサート」開催(27日・旧学習院初等科  
正堂)。
- 7月 「房総座」開催(8日・10月14日・2月3日)。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—ちはら  
台遺跡—」開催(4日から9月17日まで)。  
「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。
- 10月 企画展「むらの自然」開催(6日から11月25  
日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(8日)。  
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろ  
ー」商標登録(26日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「地域感謝デー」開催(23日)。  
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじ  
ろー」お披露目(23日)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」  
開催(15日から2月24日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 「染色コース作品展」開催(27日から3月10  
日まで)。「組紐コース作品展」開催(27日か  
ら3月10日まで)。
- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天〜房総の出羽  
三山信仰〜」開催(9日から6月9日まで)。  
入館者600万人突破(24日)。

## 平成 25 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(6日・7日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(6月23日・10月6日・3月  
23日)。
- 7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。  
物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地

- 区発掘ものがたりー」開催(27日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。
- 10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日から11月24日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(13日)。  
「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)。  
「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匠瑳市西本町囃子連)の上演。  
「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。  
「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。  
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から6月8日まで)。  
下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

## 平成26年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始(指定期間5年)。「さくらまつり」開催(5日・6日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(31日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月21日・10月26日・3月7日)。
- 7月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかしー千葉北部地区の発掘ものがたりー」(19日から9月21日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日)。
- 9月 「江戸野菜プロジェクト」総会(10日)。  
「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
- 10月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導(3日)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(4日・旧学習院初等科正堂)。  
企画展「もめんー房総の木綿文化ー」開催(10日から11月24日まで)。  
「写生コンクール作品展」開催(25日から11月24日まで)。  
「土器作り教室作品展」開催(25日から11月24日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(13日から2月22日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施(16日)、第2回実施(24日)。

- 2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラム」実施(13日)。
- 3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(7日から6月7日まで)。  
旧学習院初等科正堂修復。

## 平成27年度

- 4月 「さくらまつり」開催(4日・5日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。  
「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー 江戸時代の食の文化」開催(17日)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(23日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月7日・10月25日・2月28日)。
- 7月 出土遺物公開展「館山自動車道ーはるかなる西上総の歴史ー」開催(18日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(8日・9日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)。  
「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催(27日)。
- 10月 「歴史の里の音楽会」開催(11日・旧学習院初等科正堂)。  
企画展「千葉の鍛冶ー鎌と鉄ー」開催(10日から11月29日まで)。  
「写生コンクール作品展」開催(24日から11月23日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「地域感謝の日」開催(23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(12日から2月28日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月8日まで)。
- 3月 「組紐コース作品展」開催(3日から10日まで)。  
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(12日から6月14日まで)。

## 平成28年度

- 4月 「さくらまつり」開催(2日・3日)。  
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催(5日から6月12日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 むらの30周年企画「写真で見るむらの30年」開催(18日から7月10日まで)。  
「房総座」開催(6月12日・10月23日・2月26日)。
- 7月 江戸の七夕の再現展示(5日から10日まで)。  
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第1期(16日から9月25日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(6日・7日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(18日・19日)。
- 10月 企画展「炭と暮らす」開催(8日から11月27日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「昔の町並探検隊」開催(10日・3月19日)。  
「写生コンクール作品展」開催(22日から11月20日まで)。

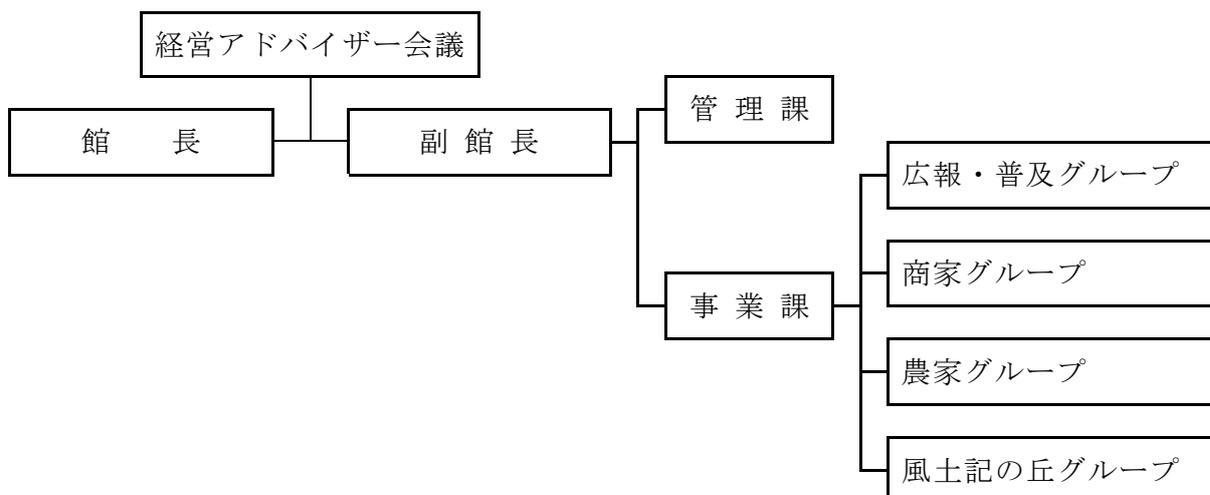
- 1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。  
安房の農家台所茅葺屋根の改修(10日から2月15日まで)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。
  - 1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(10日から2月26日まで)。  
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第2期(10日から2月26日まで)。  
商家町並み園路舗装工事。
  - 1 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
  - 2 月 入館者700万人突破(12日)。  
ビックリひなまつり開催(18日から3月12日まで)。  
復元堅穴住居(古墳時代)修繕。
  - 3 月 トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(11日から6月11日まで)。  
組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。
- 平成29年度**
- 4 月 「さくらまつり」開催(1日・2日)。  
トピックス展「むらのボランティア展」開催(3月11日から6月11日まで)。
  - 5 月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
  - 6 月 「房総座」開催  
(6月11日・10月22日・2月25日)。
  - 7 月 江戸の七夕の再現展示(1日から7日まで)。  
出土遺物公開展「常磐道の遺跡展」開催(15日から9月24日まで)。
  - 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。
  - 9 月 「稲穂まつり」開催(17日・18日)。
  - 1 0 月 企画展「農具―秘められた技―」開催(7日から11月26日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「昔の町並み探検隊」開催(15日・3月18日)。  
「写生コンクール作品展」開催(21日から11月19日まで)。
  - 1 1 月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。
  - 1 2 月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(9日から2月25日まで)。  
トピックス展「古地図を読み解く―千葉の陸運・水運」開催(16日から3月4日まで)。
  - 1 月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
  - 2 月 ビックリひなまつり開催(17日から3月11日まで)。
  - 3 月 トピックス展「学校と博物館」開催(10日から6月10日まで)。  
組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

### Ⅲ. 管理・運営

#### 1. 組織・職員

##### (1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



## (2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

### ア 委員 (任期 平成29年9月27日～平成30年3月31日)

氏 名	役 職
大 塚 初 重	明治大学名誉教授
福 本 朋 子	千葉県ユニセフ協会事務局長
高 木 博 彦	元千葉県立関宿城博物館長
吉 高 誠	ホテル日航成田総支配人
藤ヶ崎 功	千葉県印旛郡栄町立安食小学校長

### イ 開催状況

- 第1回 平成29年9月27日(水) 出席委員4名  
報告事項 委嘱状交付  
平成29年度事業の中間報告について  
協議事項 運営について意見・提言など  
その他
- 第2回 平成30年3月8日(木) 出席委員5名  
報告事項 平成29年度事業報告について  
協議事項 平成30年度事業計画について  
運営について意見・提言など  
その他

### (3) 職員及び事務分掌

所 属	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	永沼 律朗	館の運営
	副 館 長	太田 文雄	館の運営補助
管 理 課	課 長	北村 貞彦	管理課業務全般
	特別嘱託	篠原 やす子	職員研修
	事 務 員	板倉 裕子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
	嘱 託	澤部 明	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
		河井 信子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
		渥美 謙	庶務（事務）全般及び施設管理・会計
		加藤 梓	庶務（事務）全般及び施設管理・会計（10月まで）
事 業 課	課 長	小久貫 隆史	事業課業務全般
（広報・普及 グループ）	グループ長	中村 愛	グループ分掌事務の総括（5月まで）
	事 務 員	坂東 ひかり	教育普及業務
	学 芸 員	蒲生 真奈美	企画広報業務
		古山 千尋	教育普及業務
	嘱 託	三浦 航幸	企画広報業務
		藤岡 慶子	教育普及業務（9月から）
（商家グループ）	グループ長	芝崎 浩平	グループ分掌事務の総括及び商家業務（木工所、鍛冶屋、本・瓦版の店、紙の店）（4月まで）
	主任上席研究員	福田 久	商家業務（細工の店、畳の店、町並み）
	学 芸 員	石毛 弥一郎	商家業務（瀬戸物の店、武家屋敷、堀割、本・瓦版の店、紙の店）
		水島 美穂	商家業務（めし屋、そば屋、川魚の店、菓子の店、お茶の店）
	嘱 託	市川 超大	商家業務（小間物の店、呉服の店、団体、酒・燃料の店、菓の店）
		内田 雅久	商家業務（木工所、鍛冶屋）（7月から）
（農家グループ）	特別嘱託	藤崎 芳樹	農家職員・事業の指導
	学 芸 員	長谷川 美穂	農家業務（上総の農家）
	嘱 託	高原 伸允	農家業務（下総・安房の農家）
（風土記の丘 グループ）	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	白井 久美子	資料管理、調査研究、展示

※上記の他期間雇用職員等93名である。

## 2. 施設・設備

### (1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、オリエンテーリングコース（8ポスト約4km）、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等299台（身障者対応6台含）

### (2) 建物

78棟 約8,860.82㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
施設名		面積(㎡)	構造
商家の町並み	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.06	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺	

	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家屋敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上総の農家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下総の農家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安房の農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根

	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
計		5,115.77	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟)

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3745.04	

### ■ (3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

### ■ (4) 文化財建造物の保存・整備

古民家については、薪ストーブによる建物の燻蒸を冬期に実施した。

## IV. 事業報告

### 1. 企画展等

#### (1) さくらまつり

4月1日（土）・2日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくらまつり」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

#### ア 事業内容

##### (7) 特別イベント

- ・大道芸 スーパーけん玉
- ・大道芸 三味線音曲
- ・大道芸 和風曲芸
- ・歌舞伎マジック
- ・箏演奏
- ・ボランティアによるサクラいろいろガイド

##### (4) 実演・体験

桜茶、桜のかざぐるま、野点（吉本まさ子）、千代紙ろうそく、合羽摺りのエコバッグ作り、太巻き寿司の実演、さくら色の葉書、小皿の絵付け、畳のストラップ作り、原始・古代のアクセサリ作り、古代衣装体験、綿菓子作り、和船体験（印旛沼漁協組合）

##### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
大川巧修（和菓子）、穂積実（江戸つまみ簪）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝焼）、岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売  
和菓子、煎餅、飴細工、軽食

#### イ 体験者数

2,157人：桜茶470人、桜のかざぐるま124人、野点70人、千代紙ろうそく140人、合羽刷りのエコバッグ作り107人、さくら色の葉書75人、小皿の絵付け135人、畳のストラップ作り175人、原始・古代のアクセサリ作り79人、古代衣装体験21人、綿菓子作り272人、箏演奏195人、和船体験194人、サクラいろいろガイド100人

#### ウ 入館者数

5,773人（1日 608人、2日 5,165人）

#### (2) 春のまつり

5月3日（水・祝）～5日（金・祝）の3日間、「むかしのあそびと暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家・農家）

### (イ) 特別イベント

- ・白幡八幡神社お龍頭の舞（山武市）（5日）
- ・大道芸 猿回し（3・4日）
- ・大道芸 無重力曲芸（3日）
- ・大道芸 手車（4日）
- ・昔語り
- ・紙芝居
- ・時代衣裳変身体験
- ・大道芸 滑稽演芸 おじゃるず（5日）
- ・大道芸 足長妖怪「鬼」（5日）
- ・レトロ写真館
- ・竹とんぼ作り（5日）

### (ウ) 実演・体験

竹の紙鉄砲、昔のあそび、機織りコースター作り、風車作り、トレイグライダー、スーパー紙トンボ（鎌形武久）、ざる・かご作り（実演 岩立佐太雄 3・4日）、甲冑試着（5日）、野点（吉本まさ子 3・4・5日）、鍛冶屋の技（ラシャ切り鋏の実演・北島和男 5日）、和風（仲田一夫）、手形・足形作り、千代紙ろうそく作り、綿菓子作り、鯉のぼりバッグ、お箸作り、和船体験（印旛沼漁協組合）、縄文ハンター

### (エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
穂積実（江戸つまみ細工）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄）、矢吹覚（べっこう細工）、北島和男（刃物）、森隆夫（雨城楊枝）、岩崎雅子（煎餅）、米井仁（畳製品）、仲田一夫（和風）
- ・学校生産物販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売  
鮎の塩焼き、ちまき、柏餅、駄菓子、軽食 他

## イ 体験者数

7,398人：時代衣裳変身体験561人、紙芝居642人、竹の紙鉄砲225人、機織りコースター作り151人、風車作り1,150人、甲冑試着31人、野点547人、千代紙ろうそく作り847人、鯉のぼりバッグ405人、綿菓子769人、お箸作り497人、手形・足形作り141人、綿菓子作り769人、和船体験613人、縄文ハンター819人

## ウ 入館者数

22,160人（3日6,477人、4日7,853人、5日7,830人）

### (3) むらの縁日・夕涼み

8月12日（土）・13日（日）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに演目を実施した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や怪談話などを実施し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ① 〈日中〉 ・大道芸 見世物肝試し ・大道芸 のぞきからくり  
・子ども向け紙芝居
- ② 〈夕方〉 ・子どもみこし ・大人向け怪談話(肝試し)  
・打ち上げ花火

### (イ) 実演・体験

和船体験(印旛沼漁協組合)、茶道(吉本まさ子)、原始古代のアクセサリー、楊弓、どろめんこの絵付け、風鈴の絵付け、金魚すくい、射的、ほおずき提灯作り、縁台将棋、打ち水、涼しい音を作ろう

### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
駒野幸子(とんぼ玉)、穂積実(江戸つまみ細工)、岩館和己(下駄)
- ・物品販売  
駄菓子、軽食
- ・館内生産物販売  
むらのまんじゅうと麦茶、きゅうりの一本漬け

## イ 体験者数

6,481人：和船体験 215人、茶道207人、原始古代のアクセサリー118人、楊弓773人、どろめんこの絵付け1120人、風鈴の絵付け413人、金魚すくい721人、射的890人、ほおずき提灯作り313人、子ども向け紙芝居432人、大人の怪談話149人、子どもみこし50人、むらのまんじゅうと麦茶598人、きゅうりの一本漬け482人

## ウ 入館者数

12,245人(8月12日(土)5,695人、13日(日)6,550人)

## (4) 稲穂まつり

9月17日(日)・18日(月)の2日間、「収穫への感謝」をテーマに、米関連製品の実演や販売等をとおして、「収穫」の季節を身近に感じる場を提供するとともに、大道芸や民俗芸能の実演などにより「まつり」のにぎやかさを演出し、収穫の喜びを体感した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・新宿囃子(東金市指定無形民俗文化財・17日)
- ・小笠原流 三三九手挟式弓術(18日)
- ・木積の藤箕作り(国指定重要無形民俗文化財・木積箕作り保存会・17日)
- ・大道芸 放下芸・曲芸(17日)
- ・大道芸 輪鼓(17・18日)
- ・大道芸 さぼん玉(17日)
- ・大道芸 江戸太神楽(18日)
- ・紙芝居

- ・昔語り
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館
- ・稲穂プレゼント（両日先着500人）

なお、新宿囃子、三三九手挟式弓術、木積の藤箕作りは台風の影響により中止。

#### (イ) 実演・体験

機織りコースター、古代のアクセサリ作り、稲穂結びの飾り紐作り、お箸作り、茶道（吉本まさ子）、時代衣裳変身体験、畳のストラップ作り、ごはん茶碗の絵付け、かんたんモナカ作り、利き酒会、簡単わらぼうき作り、落花生の収穫体験、水飴、農具の体験、ざる・かご作り（実演・岩立佐太雄）・版木の彫り（17日・中止）・浮世絵の摺り（実演・松崎啓三郎）・和船体験（印旛沼漁協組合）

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
穂積実（江戸つまみ細工）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄など）、高梨欣也（農具）
- ・物品販売  
お米アイス、駄菓子、軽食
- ・館内生産物  
蒸かしじゃがいも、むらの新米

### イ 体験者数

3,585人：機織りコースター39人、古代のアクセサリ作り60人、稲穂結びの飾り紐作り107人、お箸作り149人、茶道67人、時代衣裳変身体験96人、畳のストラップ112人、ごはん茶碗の絵付け135人、かんたんモナカ作り454人、利き酒会87人、簡単わらぼうき作り57人、落花生の収穫体験56人、和船体験191人

### ウ 入館者数

4,142人（17日 583人、18日 3,559人）

## (5) ふるさとまつり

11月3日（金・祝）に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として「第41回ふるさとまつり」が開催された。ふるさとまつり実行委員を組織し、房総のむら友の会、房総のむら、栄町が協働し事業を実施した。

### ア 事業内容

#### (7) 特別イベント

- ・祇園囃子（匝瑳市 西本町囃子連）
- ・茶席
- ・大道芸（紙切り、曲芸・軽業芸）
- ・ふるさとまつり式典・もちまき大会
- ・お菓子プレゼント
- ・民舞・和太鼓（栄町）の上演

## (イ) 展 示

- ・江戸菊の展示（商家町並み）

## (ウ) 実演・体験

- ・体験  
千代紙ろうそく、機織りコースター作り、サツマイモの収穫体験、かざぐるま作り、輪なげと水あめ、張り子のストラップ、茶道体験、和船体験、縄文ハンター
- ・実演  
土人形、薬（十全大補湯）、鍛冶屋の技（ラシャ切り鋏）、べっ甲細工、浮世絵の摺り、ざる・かご作り

## (I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
下駄（木工所）、江戸つまみ細工（小間物の店）、雨城楊枝（呉服の店）、刃物（鍛冶屋）、七宝焼（壘の店）、和菓子（菓子の店）、とんぼ玉（めし屋）、飴細工（お茶の店）、べっ甲細工（細工の店）、和紙（紙の店）
- ・学校販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売  
駄菓子、軽食、もち、雑煮、鋏、刃物研ぎ、陶器、スーパー紙トンボ
- ・館内生産物等  
蒸かしサツマイモ

## イ 体験者数

1,372人：千代紙ろうそく124人、さつま芋の収穫105人、かざぐるま作り307人、機織りコースター作り26人、和船体験206人、輪なげ・水あめ287人、張り子のストラップ作り130人、茶の湯体験39人、縄文ハンター148人

## ウ 入館者数

16,504人

## (6) むらのお正月

平成30年1月2日（火）・3日（水）の2日間、日本の伝統的な正月飾りの展示や、正月ならではの演奏や大道芸の披露、体験を通じて、来館者が年の始まりの華やぎを体感できる場を創出することを目的として、事業を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 展 示

- ・門松（大木戸・商家・農家）
- ・正月風景（商家・武家屋敷・農家）

### (イ) 特別イベント

- ・大道芸 獅子舞
- ・お宝売り

- ・大道芸 チンドン獅子舞
- ・大道芸 猿まわし
- ・大道芸 厄除け仁王像
- ・箏演奏
- ・手相・人相
- ・干支の絵馬プレゼント（両日先着500人）
- ・福茶ぶるまい

#### (ウ) 体験

干支のどろめんこ、干支の押し絵のキーホルダー、干支張り子のちぎり絵、祝い箸、絵付け、茶道（吉本まさ子）、古代のアクセサリー作り、箏の演奏、羽つき、独楽回し、福笑い

#### (I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
穂積実（江戸つまみ細工）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、仲田一夫（和風）、岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売  
駄菓子、軽食、餅
- ・館内生産物  
白玉入りしるこ、蒸かしサツマイモ

#### イ 体験者数

3,598人：干支のどろめんこ571人、干支の押し絵のキーホルダー266人、干支張り子のちぎり絵393人、祝い箸191人、絵付け165人、茶道144人、福茶ぶるまい1,400人、古代のアクセサリー作り147人、箏の演奏321人

#### ウ 入館者数

9,340人（2日5,767人、3日3,573人）

### (7) 企画展「農具－秘められた技－」

#### ア 概要

- ・開催期間 平成29年10月7日（土）～11月26日（日）
- ・開催日数 44日間（入館者数 48,952人）
- ・会場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 第2展示室
- ・内容 本展示では、原始から近代までの木製農具を比較し、その変遷を追った。江戸末期から君津市亀山地方を中心に生産され、関東一円に販路を広げていった上総唐箕を事例にあげながら、農具の製作技術の調査等をもとに、南房総の房州唐箕・万石通しなど県内で生産された木製農具の歴史や特徴を紹介した。また、あわせて近世から明治期に記された「四季耕作図」や「農具絵図」と照らし合わせ、実物資料との対比展示を行った。

#### イ 展示構成

##### I 農具の歴史

- 1 弥生時代の墓と流路 常代遺跡
- 2 古墳時代の住居跡と流路 国府関遺跡
- 3 奈良・平安時代の水田と倉庫跡 三直中郷遺跡
- 4 常代遺跡で見つかった鍬の製作工程

## II 農業の発展と農具の普及

- 1 農具の発明・導入
- 2 農具の普及
- 3 四季耕作図に見る農具

## III 農具作りの技

- 1 古宮木工所のなりたち
- 2 農具作りの技を伝える
- 3 唐箕作りへの挑戦—上総唐箕と房州唐箕—
- 4 木型が語るもの  
コラム—市の役割—

## IV 農具作りを支えた職人たち

- 1 香取権兵衛
- 2 明治44年の紀年銘をもつ万石通しと勝田万石について
- 3 加藤和幸

## V 解説会・体験・ワークショップ

- ・展示説明会  
日 時：10月15日（日）（参加者 12人）  
10月29日（日）（参加者 10人）  
11月12日（日）（参加者 17人）  
時間は全日とも13：30～14：00  
場 所：風土記の丘資料館 第2展示室
- ・ワークショップ「農具に触れてみよう」（参加者計 53人）  
日 時：①11月4日（土）②11月11日（土）  
時間は全日とも13：00～15：00  
場 所：①下総の農家 ②上総の農家
- ・ワークショップ「せいろで蒸したお赤飯を食べよう」（参加者 50人）  
日 時：10月28日（土）13：00～  
場 所：上総の農家
- ・実演「農具作り」（参加者計 27人）  
日 時：①11月18日（土）②11月19日（日）  
時間は全日とも10：00～12：00、13：30～15：30  
場 所：商家鍛冶屋  
講 師：稲坂 徳太郎氏
- ・講演会「古宮系統を中心とした房州唐箕について」（参加者計 21人）  
日 時：11月11日（土）13：30～15：00  
場 所：風土記の丘資料館集会室  
講 師：古宮 利篤氏

## ウ 関連印刷物等

・ポスター・チラシ、展示解説書

## 2. 展示・演目の展開

### (1) 商家町並み

#### ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

#### (7) めし屋（かど屋）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
房総の 家庭料理	せりご飯（実演・体験）	館職員	2	12
	落花生のおそうざい（体験）	館職員	2	16
	いわしのサンガ焼き（実演・体験）	館職員	2	6
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	2	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	3	—
楽しい太巻き寿司（実演・体験）		館職員	6	58
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8	72
太巻き寿司の実演		館職員	5	1
親子太巻き寿司教室（体験）		館職員	4	37
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	2	19
計			38	221

#### (1) そば屋（いんば）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）		館職員	11	140
そば打ち（実演）		館職員	3	—
変わりそば（抹茶）（実演・体験）		館職員	2	40
変わりそば（ゆず）（実演・体験）		館職員	2	24
いもつなぎのそば（実演・体験）		館職員	2	35
更科そば（体験）		館職員	2	30
干しうどん（展示）		館職員	1	—
うどん作り（実演）		館職員	1	—
うどん作り（体験）		館職員	5	80

そば打ちコース（体験）	館職員	8	7
計		37	356

#### (ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（展示・体験）	館職員	4	60
鯉料理（実演・体験）	高城良平	2	3
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2	17
なまず料理（体験）	館職員	2	180
うなぎ裂きの技（体験） ＜わざ指南道場＞	宍倉日出夫	1	2
計		11	262

#### (イ) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	根本宏紀・木村万博	3	5
本格煎茶作り（体験）	根本宏紀・木村万博	1	8
抹茶作り（体験）	館職員	13	70
玄米茶作り（体験）	館職員	15	210
ほうじ茶作り（体験）	館職員	26	390
計		58	683

#### (オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2	21
水羊羹（体験）	大川功修	2	26
黄味時雨（実演・体験）	大川功修	2	20
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2	19
かるめ焼き（体験）	館職員	3	71
練切り（実演）	大川功修	2	—
おせちを作る甘いもの （正月の準備）（体験）	大川功修	1	10
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1	10
練切り講習会（体験）	大川功修	2	0
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	4	12
桜餅（実演・体験）	大川功修	2	19
べっこう飴（体験）	館職員	37	1,037

煎餅焼き（体験）	館職員	33	2,513
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	16	137
かんたんモナカ（体験）	館職員	45	4,391
白玉だんご（体験）	館職員	23	232
てんつき（体験）	館職員	32	1,890
落花煎餅（実演）	大川功修	2	—
計		211	10,408

#### (カ) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
江戸つまみ細工（実演・体験）	穂積実	3	18
とんぼ玉作り（実演）	駒野幸子	1	—
かんたん組紐ストラップ（体験）	館職員	5	97
組紐ストラップ（体験）	館職員	19	147
組紐（実演）	館職員	3	—
組紐〈八つ組〉（体験）	館職員	2	4
組紐 めがね紐（体験）	館職員	9	32
組紐 帯じめ〈かごめ組〉（体験）	館職員	2	3
組紐 キーホルダー（体験）	佐久間さち子	3	31
組紐講習会（体験）	佐久間さち子	2	8
糸染講習会〈麻〉（体験）	佐久間さち子・館職員	2	7
糸染講習会〈絹〉（体験）全3回	安井永子 佐久間さち子・館職員	3	17
ちりめん細工〈匂袋〉（体験）	館職員	4	12
ちりめん細工〈巾着袋〉（体験）	館職員	4	3
亀の飾り結び（体験）	館職員	3	8
飾り結び（体験）	館職員	6	85
かんたん袋物（体験）	館職員	9	4
くくり猿（体験）	館職員	8	28
組紐コース（体験）全5回	佐久間さち子	5	16
組紐コース作品展（展示）	館職員	15	—
計		108	520

#### (キ) 呉服の店（上総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	9	36
藍のしぼり染〈Tシャツ〉（体験）	館職員	2	8

藍のしぼり染〈手ぬぐい〉 (実演・体験)	大津翠	4	24
藍のしぼり染〈大判飾り布〉 (実演・体験) 全2回	大津翠	2	7
上級者の藍染(体験) 全2回	安井永子・館職員	3	5
合羽摺り(体験)	館職員	13	185
型紙から彫る合羽摺り 〈柿渋染め〉(体験)	館職員	12	182
型染(体験)	安井永子・館職員	10	53
藍のうつし染(体験)	館職員	10	157
藍の生葉染(体験)	館職員	4	22
夏休み親子藍の生葉染教室(体験)	館職員	6	18
初心者の草木染〈春〉(体験)	安井永子・館職員	2	16
初心者の草木染〈冬〉(体験)	安井永子・館職員	2	16
草木染学(体験)	安井永子・館職員	3	24
草木による型染(体験) 全6回 ※金・土の開催。合同3日	安井永子・館職員	7	17
上級者の草木染(体験)	安井永子・館職員	2	12
刺子(体験)	館職員	4	12
肌襦袢作り(体験) 全2回	館職員	2	2
藍建(実演)	館職員	23	4
型彫(実演)	安井永子	3	—
えびす講(展示)	—	4	—
計		127	800

(7) 本・瓦版の店(葛飾堂)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
一色摺り(体験)	館職員	31	527
ぼち袋(体験)	館職員	20	522
多色摺り(体験)	館職員	26	98
浮世絵の摺り(実演・体験)	林勇介	6	18
浮世絵講習会(中級)(体験)	松崎啓三郎	2	8
浮世絵講習会(上級)(体験)	松崎啓三郎	4	14
実演浮世絵の摺り(実演)	松崎啓三郎	1	—
年賀状(体験)	石井寅男	5	16
実演版木の彫り(実演)	石井寅男	1	—
和綴じのメモ帳(体験)	館職員	12	137
折り本のカレンダー(体験)	館職員	26	356
カバーつきメモ帳(体験)	館職員	5	58
折り本(体験)	館職員	7	61
和本と帙(体験)	館職員	4	18

むらの達人講座－木版摺り初級コース	松崎啓三郎	5	5
計		155	1,838

#### (ケ) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
紋切り型（体験）	館職員	22	316
季節の折り紙（体験）	長谷川太市郎	6	52
紙人形のしおり（体験）	館職員	9	109
押し絵（体験）	館職員	4	19
かんたん和紙作り（体験）	館職員	4	45
紙漉き体験（体験）	館職員	8	116
夏休み紙漉き体験（体験）	館職員	2	16
紙漉き（実演）	館職員	4	—
和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
計		61	673

#### (ク) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（体験）	館職員	266	6,687
和ろうそく作り（体験）	館職員	4	16
小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	2	5
夏休み親子小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	4	18
杉玉作り（実演・体験）	吉野正美	6	14
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4	15
計		286	6,755

#### (カ) 葉の店（佐倉堂）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
葉（実演）	高橋喜世司・中嶋純代 麻生潤子・中島慶子	9	—
どろめんこの絵付け（体験）	館職員	12	626
薬研で作るシナモンパウダー（体験）	館職員	17	501
七味唐辛子（体験）	館職員	20	160
杉葉の線香作り（実演）	館職員	2	—
計		60	1,287

(シ) 細工の店 (きよすみ)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
張り子の絵付け (体験)	館職員	60	1,162
張り子のストラップ (体験)	館職員	47	597
張り子作り (体験)	館職員	15	59
夏休み張り子教室 (体験)	館職員	5	5
張り子 (実演)	鎌田芳朗	2	—
菓子入れかご (体験)	間野政勝	1	24
手付きかご (体験)	間野政勝	1	14
竹細工講習会 (体験)	間野政勝	9	43
竹とんぼ作り (体験)	間野政勝	2	19
夏休み竹学び教室 (体験)	館職員	5	21
かご・ざる (実演・体験)	間野政勝	4	40
竹編みの妙技 (実演)	間野政勝	2	—
房州うちわ (体験)	太田美津江	2	28
柄から作る房州うちわ (体験)	太田美津江	1	6
凧作り (体験)	長谷川光夫・仲田一夫	1	4
篠笛作り (実演・体験)	赤坂明	3	13
篠笛講習会 (体験)	赤坂明・佐原囃子連中	2	22
楊枝 (実演・体験)	森隆夫	2	11
べっ甲細工 (体験)	矢吹覚	2	13
べっ甲細工 (実演)	矢吹覚	1	—
鎧作り (実演)	加藤良	1	—
むらの達人講座－竹細工金曜コース	間野政勝	6	61
むらの達人講座－竹細工土曜コース	間野政勝	6	37
むらの達人講座－竹細工日曜コース	間野政勝	6	56
計		186	2,235

(ス) 畳の店 (安房屋)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
畳のコースター作り	館職員	101	3,253
畳のストラップ作り	館職員	29	967
畳表作り (体験)	館職員	12	450
畳の敷物作り (体験)	館職員	4	10
畳作り (実演)	加藤猛・米井仁	4	—
計		150	4,680

(七) 瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
手びねり（実演）	館職員	4	—
手びねり（全5回）	館職員	10	26
絵付け（体験）	館職員	33	558
製陶〔手びねり〕（体験）	館職員	8	52
製陶〔蹴ろくろ〕（体験）	館職員	24	79
製陶（体験）	館職員	25	279
蹴ろくろ（実演）	館職員	12	—
土人形（実演）	千葉惣次	1	—
土人形（体験）（全2回）	千葉惣次・館職員	4	18
小さな土人形（体験）	館職員	2	20
七宝焼（実演・体験）	川添睦子	9	58
夏休み七宝焼教室（体験）	川添睦子	3	25
七宝のキーホルダー（体験）	館職員	15	274
風鈴の絵付け	館職員	21	708
纏作り	館職員	2	53
むらの達人講座	館職員	195	236
計		368	2,386

(八) 堀割

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
むらの達人講座—船頭指南—	村松春男	5	5
計		5	5

(九) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
下駄の鼻緒すげ（体験）	岩館和己	8	17
大工の技（実演・体験） 〔さいころ作り〕	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴・ 館職員	4	174
左官の技（実演・体験）	大崎英雄	4	351
木挽の技（実演・体験）	芝崎浩平・館職員	11	266
樽作り（実演）	萩原幹雄	5	—
ミニ樽のキーホルダー（体験）	館職員	18	116
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	17	105
お箸作り（体験）	館職員	36	633
親子木箱作り教室（体験）	館職員	5	20

木箱作り（体験）	岩瀬繁・佐伯光駿・竹澤弘貴	4	8
光るどろだんご	木村光博	1	16
計		113	1,706

#### (フ) 鍛冶屋（夷隅屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
鍛冶屋の実演（実演）	館職員	1	—
草取り鎌（体験）	稲坂徳太郎	8	12
小刀（体験）	北島和男	6	12
小刀作り入門（体験）	館職員	14	24
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	6	14
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	6	33
鉄の小物作り（体験）	館職員	23	107
農具作り（実演）	鈴木啓支・稲坂徳太郎	5	—
鍛冶屋入門（体験）	館職員	8	25
包丁作り（実演）	鈴木啓支	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	4	32
和釘作り（体験）	館職員	9	21
鍛冶初級コース（体験）	館職員	10	10
鍛冶中級コース（体験）	北島和男・館職員	8	9
計		109	299

#### (ツ) 町並み（生活歳時記）

演目名（施設）	指導者	実施日	内容
端午の節句	館職員	5月3～5日	展示
江戸七夕の再現	館職員	7月1～7日	展示
土用の丑	館職員	7月22・23日	展示
盆の商い	館職員	8月5・6日	展示
ふいご祭り	館職員	11月8日	展示
えびす講	館職員	11月6～10日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月21～24日（準備） 1月2～6日（展示）	実演・展示
太子講	館職員	1月20～21日	展示
節分	館職員	2月1～4日	展示
初午	館職員	2月8～12日	展示
針供養	館職員	2月8～12日	展示

## (7) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
さくら草（辻広場）	館職員	4月18日～5月7日	展示
朝顔（辻広場）	館職員	7月15日～9月10日	展示
江戸菊・古典菊（辻広場）	嶋田誠司・館職員	10月29日～12月3日	展示

## (8) 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく（体験）	館職員	92	6,134
畳のコースター作り（体験）	館職員	74	1,553
どろめんこ（体験）	館職員	47	2,384
木版染め（体験）	館職員	19	1,091
そば打ち	館職員	0	0
太巻き寿司	館職員	2	26
房州うちわ	太田美津江	2	32
小麦まんじゅう作り	館職員	0	0
計		236	11,220

## (2) 武家屋敷

### ア 演目の展開

#### ア 体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
甲冑・打掛試着（体験）	館職員	436	838
茶の湯・お点前（体験）	館職員	487	2,883
野点	館職員	7	753
子ども茶道教室（体験）	館職員	7	64
わざ指南道場 庭木の手入れ（松）	宮崎 弘	2	11
わざ指南道場 庭木の手入れ（梅）	宮崎 弘	1	8
わざ指南道場 竹垣作りコース	宮崎 弘	1	10
calligraphy	館職員	320	2
計		1,261	4,569

#### イ 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
茶道	館職員	66	2,343
計		66	2,343

## イ 展示

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月3～5日	展 示
十 五 夜	館職員	10月3・4日	展 示
十 三 夜	館職員	10月31日・11月1日	展 示
正月の準備	大木一男	12月21日～12月24日	展 示
正月	館職員	1月2日～1月6日	展 示
節分	館職員	2月1～4日	展 示

## (3)農家

### ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。（ラッキョウやタマネギなどのように播種から収穫までに年度を跨ぐものあり）

なお、（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で栽培したこと、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

作物	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水稲(上・下) 註1	●●	▲▲				■	■	■				
(水田へのレンゲソウ)		■ (鋤込)					●					
陸稲(下)			●				■					
大麦(上・下)		■	■					●	●			
小麦(上・下)		■	■					●	●			
ジャガイモ(上・下)			■	■	■							●
サツマイモ(上・安)		▲▲	▲				■	■	■			● (芋床)
キュウリ(上・下)		▲	▲	■	■	■	■					
ナス(上・下)		▲		■	■	■	■					
アワ(上・下)		●					■					
ヒエ(上・下)		●					■					
キビ(上・下)		●					■					
モロコシ(下)		●					■					
ゴマ(上・下)		●				■						
大豆(上・安)			●			■	■	■				
ソバ(上・下)		●	■		●		■	■				

作物 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
大根(上・下)	●		■ ■		●			■ ■				
聖護院大根(上)						●				■ ■ ■		
カボチャー鶴首・鹿ヶ谷ー(下)	●	▲			■ ■							
ネギ(上・下)	■			▲								
落花生(上・安)		●				■ ■	■					
小豆(上・下)			●				■ ■					
ラッキョウ(上・安)			■		●							
インゲンー手有・手無ー(上・下)	●		■ ■ ■ ■	■ ■	■	●	■ ■	■ ■ ■				
タマネギ(上・下)		■ ■				●		▲				
トウガン(上・下)		●			■	■						
オクラ(上・下)		●		■ ■ ■	■ ■							
キノサヤ(上・下)		■ ■					●					
ユウガオ(下)	●	▲				●						
ハウレンソウ(上・下)	■ ■					●	■ ■	●			■ ■ ■	●
コマツナ(上・下)						●	●	■ ■ ■ ■	■			
カブ(上・下)					●			■ ■				
ゴーヤ(上・下)		▲		■ ■ ■	■ ■ ■							
ハグラウリ(上・下)		▲		■ ■ ■	■							
ぶどう豆 <sup>註2</sup> (下)			■					●	▲			
ベニバナ(上・下)	●						●					
ワター白・茶ー(下)		●				■ ■ ■	■ ■ ■					

註1 「水稲」は、コシヒカリ、マンゲツモチ及びヤマトニシキを上総・下総の両農家で、ホウネンワセ、上総こぼれ、白玉、関取、神力、愛国、亀の尾、旭及び朝紫を下総の農家で栽培した。

註2 「ぶどう豆」は、成田市吉倉地区に伝わる地域伝統野菜で同地区の農家から種を譲り受け栽培した。

### (7) 農事暦

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	①田植え(体験)	館職員	1	6
	②稲刈り(体験)	館職員	1	7
	③稲の脱穀と粃摺り(体験)	館職員	1	33
	かまどで昼ご飯(体験)	館職員	2	14
	炭焼き〔伏窯〕(実演)	館職員	2	-
	炭焼き〔大窯〕(実演・体験)	館職員	12	22
	くん炭作り(実演)	館職員	1	-
	堆肥作り(体験)	館職員	2	15

	たけのこ掘り（体験）	館職員	2	47
	じゃがいも掘り（体験）	館職員	5	639
	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	8	469
	わざ指南道場 果樹の手入れコース（体験）	宮崎弘	1	9
	むらの達人 オナー制米作りコース（体験）	館職員	5	24
	小 計			43
下総の 農 家	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	16
	菜種油作り（実演）	館職員	1	—
	原木しいたけ作り	館職員	1	8
	小 計			4
安房の 農 家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	20	537
	らっきょう漬け（実演）	館職員	1	—
	らっきょうの収穫（体験）	館職員	1	—
	落花生の収穫（体験）	館職員	4	76
	さつまいも掘り（体験）	館職員	7	158
	大豆の収穫（体験）	館職員	4	29
	むらの達人 わら細工コース（体験）	館職員	3	3
	小 計			40
計			87	2109

### (イ) 食品加工

	演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	茶摘み（体験）	館職員	1	25
	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅もぎ（体験）	館職員	3	45
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作り（実演・体験）	石塚勲	3	10
	小 計			9
下総の 農 家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1	10
	麦茶作り（体験）	館職員	2	31
	こんにゃく作り（実演・体験）	館職員	3	12
	味噌作り（実演・体験）	館職員	3	9
	小 計			9
安房の 農 家	普段の食事（展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	小 計			5
計			23	151

(ウ) 手工芸

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上総の 農 家	なべ敷き作り (体験)	館職員	2	12
	わらぞうり (実演・体験)	館職員	8	11
	こも織り (体験)	館職員	4	52
	わらぼうき (体験)	館職員	2	37
	竹の皮ぞうり (実演・体験)	館職員	4	4
	わらのリース (体験)	館職員	1	22
	柿渋作り (体験)	館職員	2	10
	上総のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3	23
	米俵作り (実演)	館職員	2	—
	小さな炭俵作り	館職員	2	19
	小 計			30
下総の 農 家	機織り-高機- (体験)	館職員	8	6
	機織り-地機- (実演)	館職員	8	—
	機の手仕事 (実演)	館職員	6	—
	機織り [草木染めストール] (体験)	館職員	12	11
	機織り [草木染めストール(大)] (体験)	館職員	12	11
	機織り [テーブルセンター] (体験)	館職員	11	38
	機織り [テーブルセンター(大)] (体験)	館職員	8	13
	機織り [花瓶敷き] (体験)	館職員	10	10
	機織り [コースター] (体験)	館職員	45	520
	むらの達人 機織りコース (体験)	館職員	19	28
	綿の種取り (体験)	館職員	8	76
	木綿糸作り (実演・体験)	館職員	15	34
	箕作り (実演)	木積箕づくり 保存会	—	—
	ぼっち笠作り (体験・実演)	館職員	6	4
	ぼっち笠 (小) 作り (実演・体験)	館職員	3	4
	みの作り (実演)	高津登志子 館職員	6	—
	むしろ織り (体験)	館職員	4	0
	もっこ編み (実演)	館職員	1	—
	ゆうがお細工 (体験)	館職員	2	6
	下総のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3	23
土間ぼうき作り (体験)	館職員	3	17	
唐辛子の飾り作り	館職員	1	6	
小 計			191	807

安房の農家	わらじ作り（実演・体験）	館職員	8	6
	バッチ笠作り（実演）	館職員	2	—
	日ごも編み（実演・体験）	館職員	2	0
	けだい作り（実演）	館職員	1	—
	足半作り（実演・体験）	館職員	5	3
	ざる・かご作り（実演）	岩立佐太雄	4	—
	竹編みのコースター作り（体験）	館職員	2	22
	安房のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	17
	小計		27	48
計			248	1,045

### (I) 生活歳時記

下表における演目名の記載で(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演目名(施設)	指導者	実施日	内容(体験者数)
犬供養(下)	館職員	4月27日	実演・展示
水口祭り(上)	館職員	4月22日	実演・展示
端午の節供/祝い膳作り(安)	館職員	5月3~5日/5月28・30日	実演・展示
人形送り(下)	館職員	5月14日	実演・展示
さなぶり(上・下)	館職員	5月24・25・27日	実演・展示
お荒神様の宿替え(安)	館職員	6月1日・12月21日	実演・展示
七夕	館職員	7月5・6・7日	展示
虫送り(上)	館職員	7月23日	実演・体験(24)
七夕馬作り(上・下・安)	館職員	7月15日(安) 7月30日(上・下)	実演・体験(下3)
新箬(上)	館職員	8月17・18日	実演・展示
盆(上・下・安)	館職員	8月11~13・15日	実演・展示
十五夜・月見(上・下・安)	館職員	10月3・4日	実演・展示
刈り上げ(上・下)	館職員	9月23・26日・27日	実演・展示
十三夜(上・下)	館職員	10月31日・11月1日	実演・展示
えびす講(上)	館職員	12月6日・7日	実演・展示
冬至(上・下)	館職員	12月22日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月21・22・23・24日	実演・展示
正月	館職員	1月2・3・5・6日	実演・展示
どんど焼き(上)	館職員	1月13日	体験(95)
節分(上・下)	館職員	2月1・2・3日	展示 体験(上60・下23)
おびしゃ(上・下)	館職員	2月18日(上)、17・18日(下)	実演・展示 随時体験(上81)

むらの災いよけ	館職員	2月10～12日（下） 2月21～23日（上） 2月24・25日（安）	実演・展示・体験 （下5）
七草（下）	館職員	2月21・22日	実演・体験
小正月飾り（上・下）	館職員	3月1日・2日	実演・展示 体験（上26・下0）
モチビヤリ（安）	館職員	3月10・11日	展示
計		60	682

### (オ) 子供の遊び

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農 家	うぐいす笛作り（体験）	館職員	2	118
	風車作り（体験）	館職員	3	403
	節供凧作り（体験）	長谷川光夫 仲田一夫	0	0
	麦わらの虫かご作り（体験）	館職員	2	11
	竹の水鉄砲作り（体験）	館職員	2	71
	竹のぶんぶん蝉作り（体験）	館職員	2	119
	木の実のおもちや作り（体験）	館職員	2	15
	竹のぽっくり作り（体験）	館職員	3	47
小 計			17	784
下総の 農 家	竹の紙鉄砲作り	館職員	1	15
	親子竹馬作り（体験）	館職員	1	8
	竹日和（体験）	館職員	4	43
	縄ない（体験）	館職員	1	3
	コマ・ベーゴマ指南（体験）	昔のあそびボランティア 館職員	11	542
小 計			18	602
計			35	1,386

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（水鉄砲・竹馬・竹のけん玉・風車・水車・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。

### (カ) 宿泊体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2	18
夏休み親子宿泊（下総の農家）	館職員	2	24
計		4	42

## (キ) 団体体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
竹の花器作り	館職員	14	616
竹の紙鉄砲作り	館職員	14	601
縄ない	館職員	0	0
団体米作り（田植え・稲刈り・脱穀と粃摺り）	館職員	2	46
計		30	1,263

## (4) 農村歌舞伎舞台

### ア 太鼓をたたこう

舞台の上に付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

### イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

開催期間：平成30年2月17日（土）～3月11日（日）  
（開催日数 20日、入館者数 9,484人）

概要：平成28年度に続き、展示として活用することを目的として寄贈された189体の雛人形を幅7.2mの特設会場に展示し、「雛祭り」演目の充実と、2・3月期の集客を図った。

開催会場：農村歌舞伎舞台



## (5) 風土記の丘資料館

### ア 常設展示

第1展示室 「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室 「原始・古代の生活」

回廊展示 「房総半島の生い立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」

（各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。）

### イ 出土遺物公開展示

### (7) 常磐道の遺跡展「悠久の歴史を旅して」

開催期間：平成29年7月15日（土）～9月24日（日）  
（開催日数 62日、入館者数 51,386人）

概要：本展は、県内で発掘された遺跡・遺物の中から注目されるものを選び、考古資料を公開するもので、埋蔵文化財に対する県民の理解を深める機会とする。平成29年度は、常磐自動車道の建設に伴い柏市・流山市にまたがる8.6kmに及ぶ路線内に所在した多数の遺跡より出土した旧石器時代から中世まで、各時代の代表的な遺物を紹介した。

## ウ 企画展示

### (7) 平成29年度トピックス展「古地図を読み解く—千葉の陸運・水運—」

開催期間：平成29年12月16日（土）～平成30年3月4日（日）  
（開催日数63日、入館者数 37,010人）

概要：江戸時代、房総は江戸に近いことから、社寺参詣や気軽に訪れることができる観光地とされてきた。特に、成田詣や三社詣が盛んとなっていた。街道が整備されるに伴い、これまでの舟運・陸運にかわり、鉄道・バスといった交通機関が発達していった。展示では古地図を紹介するとともに、江戸時代に盛んになった成田詣・三社詣の交通路を再現し、時代によって変化する旅の手段や船や馬車で運ばれていた物資などを、古地図や地誌を通じて紹介した。また、房総のむらを代表する演目である「昔の町並み探検隊」の成果も併せて紹介した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

### (イ) 平成29年度写真展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：平成29年12月9日（土）～平成30年2月25日（日）  
（開催日数61日、入館者数 36,218人）

概要：房総のむらの景観や自然、季節ごとのイベント風景などを題材とした写真を一般に公募し、写真展を開催した。今年度は43作品の応募があった。

開催会場：風土記の丘資料館 休憩室

### (ウ) 平成29年度トピックス展「学校と博物館」

開催期間：平成30年3月10日（土）～平成30年6月10日（日）  
（開催日数 19日、入館者数 17,588人）※データは平成30年3月31日までのもの。

概要：学校団体向け体験演目を始めた経緯から、学習支援キットの紹介、現在の利用数について、実物や写真パネルとともに解説・展示を行った。また、近年学校との間で取り組み始めた、相互利用を目的とした取り組みについても紹介した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

## エ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。また、体験者数欄における「人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の数である。

### (ア) 体験演目

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
原始・古代の 道具と技	土器作り(体験)	館職員	2	29
	ミニチュア土器・土偶作り(体験)	館職員	2	28
	縄文カゴ作り(体験)	藤ヶ崎たつ子 北崎みち子・館職員	2	24
	火起こし体験(体験)	館職員	2	25
	縄文ハンター(体験)	館職員	1	69
	埴輪作り(体験)	館職員	2	37
原始・古代の 飾り	鹿角製ペンダント作り(体験)	館職員	6	69
	貝のアクセサリ作り(体験)	館職員	6	52
	大珠作り(体験)	館職員	6	46
	勾玉作り(体験)	館職員	18	434
	琥珀玉作り(体験)	館職員	17	260
原始・古代の 食事	古代塩作り(体験)	館職員	1	3
	縄文料理(体験)	館職員	2	27
歴史教室	拓本教室	館職員	2	8
計			69	1,111

### (イ) 歴史ガイド

資料館や龍角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
歴史ガイド	考古学ガイド	館職員	4	69
	古墳めぐり	館職員	5	93
	建物ガイドツアー	館職員	1	7
計			10	169

## (ウ) 団体体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数	
団体体験	火起こし（体験）	館職員	10	435
	勾玉作り（体験）	館職員	23	806
計		33	1,241	

## (6) 新規の体験演目

平成29年度は、以下の演目を新規に実施した。

エリア	施設	演目名	実施回数	体験者数
農家	上総の農家	小さな炭俵作り	2	19
	下総の農家	原木しいたけ作り	1	8
		唐辛子の飾り作り	1	6
商家	呉服の店	草木による型染（全6回）	7	17
	木工所	光るどろだんご	1	16
	本・瓦版の店	ぼち袋	20	522
	本・瓦版の店	浮世絵講習会（中級）	2	8
	本・瓦版の店	浮世絵講習会（上級）	4	14
	紙の店	夏休み紙漉き体験	2	16
	細工の店	張り子のストラップ	47	597
	細工の店	夏休み竹学び教室	5	21
	畳の店	畳のストラップ	29	967
	そば屋	変わりそば（のり）〈初心者向け〉	2	20
	お茶の店	玄米茶作り	15	210
	菓子の店	よもぎ餅	1	20
	武家屋敷	十五夜・十三夜	4	（展示のみ）
風土記の丘資料館	古代衣装体験	7	109	

### ・上総の農家「小さな炭俵作り」（体験）

小さなサイズの俵編み機を使ってワラを編み、房総のむらで焼いた炭を包んで小さな炭俵を作る体験。玄関などの消臭の実用性と共にインテリアとしても好評であった。



・下総の農家「原木しいたけ作り」(体験)

径約10cm、長さ約90cmのコナラの木に穴を開け、シイタケ菌を打ち込んだ原木を1本作る体験。原木は自宅で管理してもらい、数年後にしいたけを収穫することができる。



・下総の農家「唐辛子の飾り作り」(体験)

江戸野菜である八房唐辛子を使い、ワラに編み込んで縦長と輪の2種類の飾りを作る体験。販売のみを行っていた唐辛子飾りを体験として実施した。



・変わりそば(のり)〈初心者向け〉

本演目は、海苔をそば粉にまぜてそばを打ち、持ち帰る。磯の香りが楽しめる演目である。

・よもぎ餅

本演目は、職人の指導により、本格的なよもぎ餅を作り、5個持ち帰ることができる演目である。

・玄米茶作り

本演目は玄米と煎茶をほうろくで焙じ、最後に抹茶を風味付けにのせる。玄米茶30gを持ち帰ることができる演目である。



・呉服の店「草木による型染(全6回)」(体験)

本演目は、草木から染液を作り、布全体に引き染めした後、部分的に異なる媒染液をさすことにより、色の変化を出す工程を学ぶ演目である。



### ・木工所「光るどろだんご」(体験)

本演目は左官の仕上げ技としての磨き漆喰の技を応用して、どろだんごを製作する体験である。

粘土、砂、消石灰からなる芯の部分に、砂と消石灰を混ぜた砂漆喰を塗った白い球状の材料を事前に準備し、体験者は材料に色付きの漆喰を上塗りし、磨いて仕上げるという工程を体験する。

上塗りする漆喰は赤、青、黄の3色を用意しており、体験者が選ぶことができる。

どろだんご作りという身近な体験の中で、左官の技に触れることができるという当館のコンセプトにマッチした体験である。



### ・本・瓦版の店「ぼち袋」(体験)

本演目は、版木を使い、1色で摺りをし、ぼち袋にする。引率者の補助があれば、5歳以上から体験できる初心者向けの体験である。

### ・本・瓦版の店「浮世絵講習会(中級)」(体験)

本演目は、浮世絵の摺りを1日間かけて行う。7月は葛飾北斎「赤富士」、2月は歌川広重「千絵の海 総州銚子」である。指導は江戸木版画の摺師である。



### ・本・瓦版の店「浮世絵講習会(上級)」(体験)

本演目は、浮世絵の色作りから摺りまでを2日間かけて行う。絵柄は歌川広重「房州保田の海岸」である。指導は江戸木版画の摺師である。



### ・紙の店「夏休み紙漉き体験」(体験)

本演目は、楮を原料に、はがきサイズの紙を漉き、暑中見舞いなどの手紙を書く。引率者の補助があれば、小学1年生以上から体験できる初心者向けの体験である。



### ・細工の店「張り子のストラップ」(体験)

本演目は、小さな型に和紙を貼り、型抜きをして、乾かしたものに絵付けをして、ストラップなどの小物作りをする。引率者の補助があれば、小学1年生以上から体験できる初心者向けの体験である。張り子作りの工程をコンパクトにまとめた体験であり、張り子作りの楽しさが体験できる内容となっている。



### ・細工の店「夏休み竹学び教室」(体験)

本演目は、竹の特性や古くから伝えられてきた竹編みの技術について学んだ後、竹を切ったり割ったりしながら、簡単な竹編み技術を使って作品作りに挑戦する。



### ・畳の店「畳のストラップ」(体験)

本演目は、畳表に、お好みの柄の縁を貼り付けて、畳のストラップを作る。引率者の補助があれば、5歳以上から体験できる初心者向けの体験である。小さなストラップであるが、畳の風合いを感じることでできる体験である。



### ・武家屋敷「十五夜」(実演・展示)

かつて久留里藩で行われていた事例を再現し、展示した。縁側にススキ、オミナエシなどの秋の花を飾り、栗、サトイモなどの庭で採れた季節の果物や野菜を供えて仲秋の名月を鑑賞した。



### ・武家屋敷「十三夜」(実演・展示)

むかしから片月見をするものではないといわれていたため、十五夜と関連の深い行事を再現した。十三夜は秋の収穫期に行われ、畑で採れたサトイモや柿、栗、豆などを一緒に供えることから、「栗名月」などと呼ばれていた。



・風土記の丘資料館「古代衣装体験」

資料館の主テーマである古墳時代の生活体験の内、「衣」に関わるものが無かったため、奈良県高松塚古墳の壁画などを参考として古墳時代の衣装を製作した。そして、当時の復元したアクセサリなどと一緒に身に纏い当時の人々の気分を味わってもらい、また、館内で自由に写真撮影などをして楽しんでもらった。



### 3. 教育普及事業

#### (1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

#### ア 学校団体体験

##### (7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
356/319 (県外 31)	7/6 (県外 7)	92/54 (県外 36)	455/379 (県外 74)

※なお上に記した学校団体以外にも、373の一般団体（子ども会・青少年団体・社会人団体等）に団体体験をご利用いただいた。

※この表の数字(A)/(B)の表記内容は次のとおり。

(A) 20人未満の学校を含む数、(B) 20名以上の学校数

##### (1) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		計	
		実施日数	体験者数	実施日数	体験者数	実施日数	体験者数
米作り	農 家	—	—	1	46	1	46
縄ない		—	—	—	—	—	—
昔のあそび		8	224	—	—	8	224
竹の紙鉄砲作り		13	576	1	25	14	601
竹の花器作り		12	566	2	50	14	616
千代紙ろうそく	商 家	82	5,765	10	369	92	6,134
どろめんこ		44	2,339	3	45	47	2,384
木版染め		19	1,091	—	—	19	1,091
畳のコースター		34	1,464	3	89	37	1,553

太巻き寿司		—	—	2	26	2	26
小麦まんじゅう		—	—	—	—	—	—
そば打ち		—	—	—	—	—	—
土人形		—	—	—	—	—	—
房州うちわ		2	32	—	—	2	32
張り子		1	23	—	—	1	23
茶道	武家屋敷	49	1,978	17	365	66	2,343
火起こし	風土記の丘	8	397	2	38	10	435
勾玉作り		21	760	2	46	23	806
むら探検	総屋	115	18,333	4	216	119	18,549
計		408	33,548	47	1,315	455	34,863

## イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校57校の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、出張体験にて縄文土器作りの指導、房総のむらの農家にて農家の仕事や家屋の特徴・農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目	指 導 者	実施場所	実施回数	体験者数
縄文土器作り	館職員	栄町立安食台小学校	3	80
昔の暮らし（解説）	館職員	農 家	152	4,359

## ウ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実 施 日 平成29年8月23日（水）～30日（水）5名
- ・受入れ大学 川村学園女子大学（1名）、八洲学園大学（1名）、茨城大学（1名）、帝京大学（1名）、千葉大学（1名）
- ・実 習 内 容
 

8月23日	館長講話、千葉県博物館、房総のむら事業概要、施設見学
8月24日	考古資料の取扱い（風土記の丘）
8月25日	考古資料の取扱い（風土記の丘）
8月26日	考古資料の取扱い（風土記の丘）
8月27日	体験実習
8月28日	自宅学習
8月29日	資料管理について
8月30日	民俗資料の取扱い（農家）

## エ 教職員を対象とした博物館活用研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等について、教育普及担当職員が説明を行った。また、当館の利用手続手順等についても説明を行った。

その後、縄ない体験（7月27日）、千代紙ろうそく作り（8月3日）の体験と館内ツアーを実施したほか、学校利用にあたっての質疑を含めた意見交換会を実施した。

- ・実施日時：平成29年7月27日（木）・8月3日（木） 午前10時～午後3時30分
- ・会 場：風土記の丘資料館集会室
- ・参加者数：7月27日（9名）・8月3日（11名）

## オ インターンシップ等

県教育委員会及び一般社団法人千葉県経営者協会等の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、千葉経済大学から2名を5日間、麗澤大学から1名を5日間受け入れ、また、高校生のインターンシップ(職場実習)として県立佐倉東高校2名を2日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。また、社会体験実習として学習院大学から1名を3日間受け入れた。

さらに、職場体験として、栄町立竜角寺台小学校31名、栄町立栄中学校4名（2日間）、成田市立玉造中学校3名（2日間）の児童・生徒を受け入れた。

小学生から大学生まで、7校計44名の児童、生徒、学生を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

## カ 教職員を対象とした研修

学校教職員の研修事業（異業種体験、社会奉仕等体験研修）の一環として、教職経験年数に応じた教職員研修を受け入れ、体験研修を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

研 修 名	参加学校名	参加者数
初任者研修	栄町立布鎌小学校、栄町立栄中学校	2
フォローアップ研修Ⅰ	印西市立小倉台小学校	2
フォローアップ研修Ⅱ	印西市立小林小学校、成田市立玉造中学校	2
中堅教諭等資質向上研修	栄町立栄中学校	2

## キ 館外での活動

行事名	場所	日時	演目名	体験者数
お茶を作ろう	千葉県立船橋県民の森	5月11日	茶摘み・手もみ茶	17
県民の日印旛地域行事 いんばふれ愛フェスタ2017	牧の原モア	6月10日	木版染め	120

県民のいちばワクワクフェスタ2017	幕張メッセ	6月11日	古代衣装	174
稲毛地区更生保護女性会への体験指導	稲毛保健福祉センター	6月14日	畳のコースター作り	54
千葉県立船橋県民の森への体験指導	千葉県立船橋県民の森	7月30日	畳のコースター作り	26
工作教室	千葉県立青葉の森公園つくしんぼの家	8月25日	小さな張り子作り	19
成田伝統芸能まつり	成田山新勝寺表参道	9月16日	昔の遊び(コマ、けん玉、どろめんこ等)	170
栄町産業まつり	ふれあいプラザ	10月14日	古代衣装	20
佐倉・時代まつり	佐倉市新町通り	11月11日	畳のストラップ作り	62
少子化克服なべまつり	栄町大鷲神社参道	12月10日	江戸野菜鍋	100
滝野1・2丁目イベント祭	滝野小学校体育館	12月10日	畳のストラップ作り	67
			張り子のストラップ作り	52
佐倉城下町400年記念事業	佐倉市立和田公民館	1月21日	わらざうり作り	10
山武市成東中央公民館への体験指導	山武市成東中央公民館	3月17日	千代紙ろうそく作り	40
第7回ちば伝統文化の森まつり	青葉の森公園 芸術文化ホール	3月21日	古代衣装	17
計			14回	948

## ク 学習キットの活用

演 目	指 導 者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	167	6,134
縄文施紋具	館職員	2	40

## (2) 講習会等

### ア 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、最新の遺跡の調査成果や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県の歴史について理解を深めていただいた。会場は旧学習院初等科正堂、風土記の丘資料館集会室。

第1回 平成29年5月21日(日) 「西日本からみた東日本の古墳」  
 講 師 国立歴史民俗博物館 松木武彦  
 参加者数 53名  
 会 場 風土記の丘資料館集会室

第2回 平成29年8月20日(日) 「常磐道の遺跡」  
 講 師 郷堀英司  
 参加者数 35名  
 会 場 風土記の丘資料館集会室

第3回 平成29年10月8日(日) 「古墳の楽しみ方」  
 講師 古墳にコーフン協会会長 まりこふん  
 古墳にコーフン協会理事長 伊藤壮  
 参加者数 140名  
 会場 旧学習院初等科正堂

第4回 平成30年2月18日(日) 「印旛沼周辺の遺跡についてー最新の発掘調査からー」  
 講師 印旛郡市文化財センター 宮内勝巳  
 参加者数 35名  
 会場 風土記の丘資料館集会室

## イ 自然観察会

### (7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に観察会を県立中央博物館と千葉県昆虫談話会より講師を招き、観察会と講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	春の植物	天野誠	5月20日	14	上総・下総・安房農家エリア
2	夜の虫たち(秋)	大橋直人	9月9日	9	上総・下総の田んぼエリア
3	野生のきのこ	吹春俊光	10月15日	14	風土記の丘資料館周辺
4	秋の植物	天野誠	10月21日	8	上総・下総・安房農家エリア
5	コケ植物	古木達郎	11月25日	9	上総・下総・安房農家エリア
計				54	

### (イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、植物や昆虫等に興味を持ってもらう場を提供した。植物を使った遊びや、普段は味わえない夜の房総のむらでの観察会など、中央博物館職員や外部講師を招き、体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。

回数	テーマ	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	夜の虫たち(夏)	城田義友	7月 8日	15	上総・下総・安房の農家エリア
2	里山の虫たち(夏)	大橋直人	7月22日	7	風土記の丘資料館周辺
計				22	

### (ウ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月第2あるいは第3日曜日に自然観察会を行った。

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月16日	22	10月8日	14
5月21日	8	11月12日	8
6月18日	14	12月10日	11
7月16日	9	1月21日	9
8月20日	8	2月18日	13
9月10日	2	3月18日	12
		計	130

### (I) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に言葉を添えて展示する行事。房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめた。

回数	実施日	参加者数
1	4月22日	30
2	4月23日	69
3	9月23日	20
4	9月24日	50
5	11月18日	雨天中止
6	11月19日	30
計		199

### ウ 子どもおもしろ広場

地域の昔ながらのおもちゃの作り方や遊びを子どもたちに伝えることで、文化・伝統・自然に興味を持たせ、子どもの創意工夫や世代間交流を促すことを目的に実施した。

実施日	内容	参加者数
5月14日	子ども忍者教室	149
10月15日	凧作り	5
3月4日	紙とんぼ作り	49
計		203

### エ 大道芸入門

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、大道芸の技を実演し、参加者に体験をしてもらった。

実施日	内容	参加者数
6月18日	皿回し	152

9月3日	チャンバラ教室	103
1月21日	口上バナナの叩き売り・ことばあそび	189
計		444

### (3)その他の活動

#### ア 房総座

##### 第34回 房総座

- ・実施日時：平成29年6月11日（日） 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席77名・二席74名 合計151人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「金明竹」 二席「万金丹」

##### 第35回 房総座

- ・実施日時：平成29年10月22日（日） 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席21名・二席19名 合計40人
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「浮世床」「夢」 二席「片棒」

##### 第36回 房総座

- ・実施日時：平成30年2月25日（日） 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席95名・二席89名 合計184人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「二番煎じ」 二席「たいこ腹」「しの字嫌い」

#### イ ドラム自然楽校

栄町教育委員会主催の自然体験活動「ドラム自然楽校」のプログラムに3回協力した。参加者は、町内の小学校2～6年生。

1回目：平成29年5月21日（日）	米作り（田植え）	体験者61名
2回目：平成29年9月23日（土）	米作り（稲刈り）	体験者49名
3回目：平成29年11月19日（日）	脱穀・餅つき	体験者60名

#### ウ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：平成29年10月9日（月祝） 午後2時～
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：134名

- ・奏 者：公益財団法人千葉交響楽団
- ・内 容：弦楽四重奏（ヴァイオリン2、ヴィオラ、チェロ）
- ・演 奏 曲：交響曲「田園」より第1楽章（ベートーベン）、馬と馬車（アンダーソン）、アンダンテ・カンタービレ（チャイコフスキー）、この広い野原いっぱい（森山良子）、アメージング・グレイス（J. ニュートン）、弦楽四重奏曲第64番「ひばり」～第1楽章（ハイドン）、日本の秋メドレー（浜辺の歌 村まつり 赤とんぼ 夕焼け小焼け 里の秋）、刈干切歌（民謡）、五木の子守唄（民謡）、上を向いて歩こう（中村八大）、川の流れのように（見岳章）  
※アンコール曲 ハンガリー舞曲第5番（ブラームス）

## エ 昔の町並み探検隊

江戸時代の下総地方は、成田山新勝寺、天應山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。今年度は利根川の水運で栄えた成田市と香取市を探検し、古くから残る神社仏閣、名所旧跡等を見学した。

場所	講師	実施日	参加者	主 な 見 学 場 所
成田市	館職員	10月15日(日)	7	宗吾霊堂、成田鉄道多古線橋脚跡、成田山門前停留所跡、成田鉄道宗吾線トンネル跡、成田鉄道宗吾線の石碑
香取市	館職員	3月18日(日)	7	観福寺、佐原の町並み（福新呉服店・正文堂書店・正上醤油店など）、酒蔵ツアー（馬場本店酒造、東薫酒造）
計			14	

## オ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実施日		参加者	実施日		参加者
4月	5, 7, 20, 21, 26	129	10月	3, 11, 18, 19, 24, 26, 27, 31	475
5月	2, 12, 13, 21, 24, 26, 30, 31	289	11月	14, 17, 18, 23, 24, 29, 30	181
6月	9, 10, 11, 17, 20, 25	33	12月	1, 3, 5, 8, 12, 13	352
7月	7, 11, 15, 19, 22, 26, 30	106	1月	19, 24, 26, 28	85
8月	3, 4, 9, 23, 27	24	2月	4, 10, 11, 16, 23	224
9月	8, 9, 18, 22, 26, 30	102	3月	8, 10, 13, 16, 18, 20	79
計			73日		2,079

## カ 房総のむら写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風景及び龍角寺・北印旛沼並びに龍の絵画の3部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：平成29年9月1日（金）～9月21日（木）
- ・応募者数：小学生の部109点、中学生の部166点、一般の部16点
- ・審査会：平成29年9月23日（土・祝）
- ・展示会：平成29年10月21日（土）から11月19日（日）まで
- ・表彰式：平成29年11月12日（日）

## キ 音楽会

### (ア) ソプラノとピアノコンサート

日本を代表するオペラ歌手とピアニストに依るコンサートを、伝統ある響きの豊かな旧学習院初等科正堂で、広く町民の方々に「この場所でしか出会えない音楽」を味わっていただく事を目的に実施した。

実施日時：平成29年9月30日（土）午後2時～午後3時30分

参加者数：175名

### (イ) ブラスバンドコンサート

伝統ある響きの豊かな旧学習院初等科正堂において、県内高校ブラスバンドを招き、希望に満ちた躍動感みなぎる音楽を鑑賞し、音楽の楽しさを味わうとともに、重要文化財である旧学習院初等科正堂の活用をとおして、文化財の保護の重要性を感じ取っていただく事を目的に実施した。

実施日時：平成29年12月24日（日）午後1時30分～午後3時

参加者数：132名

## ク 謎解きラリー

閑散期及び北側エリアへの誘客を目的として、館内各所にクイズを設置し、来館者の回遊を目的とした謎解きラリーを実施した。

実施期間：平成30年1月20日（土）～2月28日（水）

参加者数：1,351名

## ケ マスコットキャラクター「ぼうじろー」の活動

当館のマスコットキャラクター「ぼうじろー」は、館内外で活動し当館の広報活動を行った。

	行事名	場 所	実施日	内 容
1	春のまつり	房総のむら	5月3日（水祝）	館内グリーティング4回
2	春のまつり	房総のむら	5月4日（木祝）	館内グリーティング4回
3	春のまつり	房総のむら	5月5日（金祝）	館内グリーティング4回

4	いんばふれ愛フェスタ	牧の原モア (印西市)	6月10日(土)	館内グリーティング5回
5	県民のいちばワクワクフェスタ 2017	幕張メッセ展示ホール (千葉市)	6月11日(日)	会場内グリーティング4回
6	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月12日(土)	館内グリーティング4回
7	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月13日(日)	館内グリーティング4回
8	ご当地キャラ成田詣	成田山表参道 (成田市)	9月16日(土)	会場内グリーティング2回 PRステージ1回
9	稲穂まつり	房総のむら	9月17日(日)	館内グリーティング4回
10	稲穂まつり	房総のむら	9月18日(月祝)	館内グリーティング4回
11	ふるさとまつり	房総のむら	11月3日(金祝)	館内グリーティング4回
12	佐倉・時代まつり	佐倉新町通り (佐倉市)	11月11日(土)	会場内グリーティング3回 PRステージ1回
13	— (勤労感謝の日)	房総のむら	11月23日(木祝)	館内グリーティング4回
14	むらのお正月	房総のむら	1月2日(火)	館内グリーティング4回
15	むらのお正月	房総のむら	1月3日(水)	館内グリーティング4回
16	ちば伝統文化の森まつり	青葉の森公園芸術文 化ホール(千葉市)	3月21日(水祝)	館内グリーティング4回

#### (4) ボランティア事業

新規ボランティアに対して、新人研修会を計2回実施した。房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関して、職員や現役のボランティアを講師に講義を行った。また、ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計2回実施した。総登録者数 75名（各活動で重複登録あり）

##### ア 活動グループと登録者数

グループ名	活動内容	登録人数
むらツアーガイド ボランティア	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行う ボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	18名
むらの自然ガイド ボランティア	来館者に館内の植物の案内・解説、解説板の設置を 行う。また、まつりなどの演目の補助も行う。	7名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備、保全等を行う。	6名
竪穴住居ガイド ボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理 をしながら、来館者に解説を行う。	2名
昔のくらし ボランティア	農家のかまど等を使用し、来館者に昔のくらしの説 明や施設管理を行う。	2名
昔のあそび ボランティア	来館者に昔の遊びについて、コマ・ベーゴマなどを 一緒に遊びながら教える。	25名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行う。	5名

## イ 研修

### (7) 定期研修会 (春期)

実施日：平成 29 年 5 月 7 日 (日) 13:30～15:00  
 参加者：17 名  
 内 容：平成29年度ボランティア活動計画、職員紹介、名札の交付

### (1) 定期研修会 (冬期)

実施日：平成 30 年 2 月 27 日 (火) 10:00～12:00  
 参加者：10 名  
 内 容：平成29年度ボランティア活動報告

## (5) 刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行日
春のまつりチラシ	「春のまつり」案内	A4	2	7,000	29.4.6
入館者用パンフレット	房総のむらの概要と利用案内 (日本語)	A3 (観音折り)	8	70,000	29.4.21
入館者用パンフレット	房総のむらの概要と利用案内 (英語)	A3 (観音折り)	8	5,000	29.6.8
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	7,000	29.7.11
入場券	入場券印刷	60×167mm	—	30,000	29.7.28
稲穂まつりチラシ	「稲穂まつり」案内	A4	2	8,000	29.8.10
稲穂まつりポスター	「稲穂まつり」案内	B2	1	50	29.8.10
千葉県立房総のむら 年報31	平成28年度房総のむらの全事 業紹介	A4	64	180	29.9.6
企画展「農具－秘められた 技」チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	20,000	29.9.15
企画展「農具－秘められた 技」ポスター	「企画展」の案内	B2	1	1,500	29.9.15
企画展「農具－秘められた 技」展示解説書	「企画展」の展示内容及び展示 資料の解説	A4	16	6,000	29.10.6
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	15,000	29.11.30
むらのお正月ポスター	「むらのお正月」案内	B2	1	100	29.11.30
平成30年度体験のしおり	房総のむらの体験に参加する ための案内	A4	108	2,700	30.3.9
さくらまつりチラシ	「さくらまつり」案内	A4	2	7,000	30.3.10
さくらまつりポスター	「さくらまつり」案内	B2	1	100	30.3.10

## (6)ホームページ

前年度に引き続き、館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケポイントの紹介、フォトギャラリー、むらの歳時記ブログ、ぼうじろーツイッターなどを紹介した。ホームページの内容は以下のとおり。

[房総のむらとは]	館内案内図、常設展示など。
[体験演目スケジュール]	体験・実演の内容、日程など。
[お知らせ]	房総のむらからのお知らせ。
[利用案内]	入場料金、アクセス方法、団体予約など。
[旬の情報]	館内の花情報を中心とした、最新の画像集。
[展覧会&イベント情報]	企画展、まつり、自然観察会、昔の町並み探検隊などの紹介。
[団体案内]	団体予約、各種申請書のダウンロードなど。
[ロケ案内]	ロケポイントの紹介。申請書のダウンロードなど。
[壁紙&フォトギャラリー]	四季折々の房総のむらの風景画像。
[メールマガジン]	メールマガジン配信登録など。
[さくら情報]	桜の開花時期限定の、館内の桜情報。
[歳時記ブログ]	日々の様子を綴ったブログ。
[MOVIE]	動画による演目等の紹介。
[デジタルミュージアム]	千葉県七夕馬、災いくるな、房総のむらの年中行事、衣・食・住・技 ―房総のまちとむら―、むらの登り窯、Disasters And Revival、Chiba Origin、Wind&Earth、探検!昔の商店街
[ぼうじろーの巣]	ぼうじろーツイッター、ぼうじろー写真館など。
※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。	

## (7)メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

## 4. 調査研究活動

### (1) 資料の管理

#### ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	87点	10,605箱	437点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,974点	47点	3,021点
計	350点	3,061点	255点 10,605箱	3,666点 10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

#### イ 受託資料等

分類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	23点	2点	23点	48点
自然資料	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	1,506点	0点	1,506点
計	23点	1,508点	23点	1,554点

#### ウ 資料活用

##### (7) 長期借用（常設展示）

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間	借用開始日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H29.4.1 ~ H30.3.31	S51.9.7~
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	H29.4.1 ~ H30.3.31	H7.3.1~
東金市油井古塚原第31号墳出 土銅鏡	実物	1	東金市教育委員会	H29.4.1 ~ H30.3.31	H8.3.11~
多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H29.4.1 ~ H30.3.31	H19.4.1~
東金市大谷台遺跡 出土縄文時 代草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H29.4.1 ~ H30.3.31	H15.4.1~
千葉市上赤塚1号墳出土石枕・ 立花	実物	7	千葉県教育委員会	H29.4.1 ~ H30.3.31	H25.5.15~
計		27点			

(1) 短期借用

なし

(2) 資料の活用

ア 貸与資料

(7) 長期貸与 (通年・展示)

資料名称	種類	員数	貸与先	期間
千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器 多古町林小原子台遺跡出土土器・鉄製品	実物	95	千葉県立中央博物館	H29. 4. 1～ H30. 3. 31
香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	実物	17	千葉県立中央博物館 大利根分館	H29. 4. 1～ H30. 3. 31
佐倉市飯合作遺跡出土遺物・ 模型・パネル	実物・模型・ パネル	24	千葉県立佐倉西高等学校	H29. 4. 1～ H30. 3. 31
木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚3号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市龍角寺古墳群第101号墳出土 朝顔形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複 製品)	実物	10	芝山町教育委員会	H29. 4. 1～ H30. 3. 31
ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	実物	10	成田市教育委員会	H29. 4. 1～ H30. 3. 31
千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	実物	1	市立市川考古博物館	H29. 4. 1～ H30. 3. 31
計	6件	157点		

(イ) 短期貸与（企画展、出版物等）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間	備考
糸車、手紡ぎ糸	実物	2	NHK制作局第2制作センタードラマ番組部	H29. 6. 27～ H29. 10. 20	NHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』の収録にて使用するため
石臼	実物	1	千葉県立千葉特別支援学校	H29. 7. 8～ H29. 7. 20	生活単元学習「おいしいパンをつくろう」の授業において使用するため
すくも、煙草入れ（男性用） ほか	実物・写真	5	千葉県立関宿城博物館	H29. 10. 3～ H29. 12. 3	平成29年度企画展「鰯は弱いが役に立つー肥料の王様干鰯ー」に係る展示・写真パネルに使用するため
搔桶 ほか	実物・動画	29	千葉県立現代産業科学館	H29. 9. 12～ H29. 12. 22	平成29年度企画展「ちばの発酵」に係る展示のため
記録映画「房総の諸職舟大工の世界」 ほか	動画	2	千葉県立中央博物館	H29. 9. 14～ H29. 12. 24	平成30年度企画展「舟運（仮題）」に係る資料調査のため
樽太鼓、番傘	実物	2	成田市立久住小学校	H29. 11. 19～ H29. 12. 16	国語科単元学習「天にのぼったおけやさん」の授業において使用するため
四季耕作図掛幅	写真	2	船橋市郷土資料館	H29. 12. 19～ H30. 3. 31	通史展示「船橋の歴史」の解説パネルに使用するため
けん玉、羽子板 ほか	実物	10点一式	千葉県東総文化会館	H29. 9. 12～ H29. 12. 22	ギャラリー展示「昔のおもちゃ展」に使用するため
コマ	実物	16	個人	H29. 5. 11～ H29. 7. 20	組紐の技術習得のため
25匁コマ・箸	実物	18	個人	H29. 9. 30～ H29. 12. 2	組紐の技術習得のため
梅酒用ビン	実物	1	個人	H29. 6. 17～ H29. 8. 30	酒燃料の店に関する体験及び技術習得のため
岩屋古墳石室写真	写真	1	株式会社ランズ	H29. 4. 29～ H29. 9. 30	書籍「日本歴史大地図」へ掲載のため
四街道市池花南遺跡を上空から撮影した写真	写真	1	(株)ワード	H29. 5. 24～ H29. 6. 16	文化庁監修『月刊文化財』7月号に掲載のため
成田市木の根遺跡出土土製玦状耳飾写真	写真	1	(公財)北海道埋蔵文化財センター	H29. 6. 12～ H29. 10. 1	企画展『北の縄文 縄文耳飾りの世界』に掲載するため
成田市龍角寺101号墳出土形象埴輪	実物・写真	6	県立美術館	H29. 7. 4～ H29. 9. 30	特別展『立体造形の現在・過去・未来ーTheフィギュア in チバー』の展示および広報資料掲載のため
袖ヶ浦市滝ノ口向台遺跡出土環状石器・太型蛤刃石斧、石器出土状況写真	実物・写真	3	袖ヶ浦市郷土資料館	H29. 6. 30～ H29. 9. 13	平成29年度袖ヶ浦市郷土資料館企画展I「石とのかかわりー石器から石造物までー」の展示等のため

八千代市芝山遺跡第1ブロック局部磨製石斧	実物	1	八千代市郷土資料館	H29. 7. 14～ H29. 11. 30	平成29年度第3回企画展「八千代3万年の足跡」の展示及びポスター・展示解説書などへの掲載のため
計	17件	101点 一式			

## イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

資料名称	種類	員数	目的	申請機関
針（木綿用）ほか	写真	6	株式会社アイデム「ジョブアイデム」（5月15日発行号）企画「しごと今昔物語」掲載のため	H29. 4. 20～H29. 5. 15 安楽由紀子
上総の農家、下総の農家、安房の農家、農村歌舞伎舞台（おまつり広場）	動画	4	ドローンによる空撮画像（動画）を、株式会社D-LIFE管理の「sky-wave.biz」に掲載するため	H29. 4. 21 株式会社D-LIFE
袖ヶ浦市飯富のマコモ馬、マコモ牛	写真	2	毘沙門堂会報誌「毘沙門だより」に掲載のため	H29. 7. 13 宗教法人毘沙門堂
上総の農家、下総の農家、安房の農家	写真	3	NHKBS プレミアム 時代劇スペシャル『荒神』制作のため	H29. 6. 4 NHK制作局第2制作センタードラマ番組部
山中コレクション（下総野田愛趣園）ほか	写真	16	野田市郷土博物館の年報に寄稿するため	H29. 6. 1～H29. 6. 30 伝承素材開発研究所
山中コレクション（高瀬舟）	写真	1	「佐野の越名舟唄全国大会」チラシ、ポスター、出場申込書及びプログラム表紙に掲載のため	H29. 6. 27～9. 17 佐野の越名舟唄全国大会運営委員会
山中コレクション 江戸川の帰帆	写真	1	「野田もの知りクイズ50」（冊子）の制作出版に使用するため	H29. 8. 19～11. 12 野田もの知り検定企画実行委員会
上総の農家の土蔵、下総の農家の土蔵、酒造りレプリカ人形	写真	7	平成29年度企画展「ちばの発酵」に係る関係資料（図録・科学館ニュース）、バナー等への掲載・展示で使用するため	H29. 10. 14～12. 3 千葉県立現代産業科学館
玉ノ井芳雄実演風景	写真	3	平成29年度企画展「ちばの発酵」に係る展示で使用するため	H29. 10. 14～H29. 12. 3 千葉県立現代産業科学館
山中コレクション 江戸川の帰帆（画像）	写真	1	野田の魅力再発見「むらさき名所めぐり」舞台発表の映像およびプログラムに使用するため	H30. 2. 1～3. 11 鶴家 奏英
上総の農家「かまどでご飯を炊いている様子」	写真	1	ものづくりをテーマにした小学校団体向けの新企画でパワーポイントに写真を使用するため	H30. 2. 1～12. 31 東芝未来科学館
成田市公津原遺跡の遺構・遺物写真	写真	26	韓日古代文化交流展の展示、図録作成ため	H29. 8. 5 大韓民国 井邑市長
市原市菊間遺跡ほか出土有角石器	写真	3	平成29年度埋蔵文化財ロビー巡回展示、およびパンフレット、ポスター、チラシに掲載するため	H29. 8. 4 (公財) 千葉市教育振興財団理事長

市原市持塚1号墳出土神獸鏡	写真	2	『中期古墳研究の現状と課題 I』予稿集に掲載するため	H29. 10. 17 島根大学 岩本 崇
成田市龍角寺101号墳出土犬形埴輪	写真	1	平成29年度特別陳列えと展「戌を考古学する」のパネル展示、および広報資料、図録に掲載するため	H29. 11. 17 栃木県那珂川町なす風土記の丘資料館 館長 鈴木 勝
印西市北の台遺跡出土土馬・人形の集合写真	写真	1	テーマ展示「馬たちの風景」の『馬の絵巻ビジョン』に掲載するため	H29. 12. 4 船橋市郷土資料館 館長 小川 和男
長生郡睦沢町浅間山1号墳出土胡ろく金具実測図	実測図	4	『古墳時代の日朝交流と金工品』に掲載するため	H29. 12. 20 土屋隆史
市原市持塚1号墳出土神獸鏡	実測図	1	『古天神古墳の研究』に掲載するため	H30. 1. 12 島根大学 岩本 崇
成田市木の根遺跡出土土偶	写真	1	東京国立博物館特別展「縄文」の展示、および図録掲載のため	H30. 2. 1 東京国立博物館 館長 銭谷眞美
千葉市谷津遺跡出土瓦塔・瓦堂	写真	1	国立歴史民俗博物館の総合展示第1展示室の新構築に伴い、大テーマ「古代国家と列島世界」において、グラフィックパネルを製作し、図録・ポスター・チラシ、およびその他の刊行物に掲載のため	H30. 3. 5 国立歴史民俗博物館 館長 久留島 浩
成田市龍角寺101号墳調査風景・石棺内人骨出土状況	写真	2	日本テレビ「ぶらり途中下車の旅」の放送に使用するため	H30. 3. 15 株式会社日テレアックスオン 宮嶋輝彰
千葉市大森第2遺跡出土土器	写真	1	『考古学ジャーナル』5月号特集「渡来人と土器」の表紙写真として使用するため	H30. 3. 28 株式会社ニューサイエンス社 代表取締役 福田久子
計	22件	88点		

## ウ 資料閲覧

資料名称	種類	員数	目的	閲覧者	備考
山中コレクション (下総野田愛趣園) ほか	実物	16	調査・ 撮影	伝承素材開発研究所 劉 勝彦	H29. 6. 16
千葉県民謡緊急調査 No. 47 (多古町)	実物	1	調査・ 録音	加瀬 洋太	H29. 7. 21
千葉県民謡緊急調査 No. 48~52 (銚子市) ほか	実物	9	調査・ 録音	加瀬 洋太	H29. 10. 26
千葉県民謡緊急調査 No. 91~93 (館山市) ほか	実物	15	調査・ 録音	古宮 利篤	H30. 3. 29
香取市阿玉台遺跡出土イネ	実物	200	調査	弘前大学 小泉翔太	H29. 5. 26

成田市瓢塚 32 号墳・公津原埴輪窯等出土埴輪	実物	一式	調査	埴輪研究会 日高慎ほか 19 名	H29. 5. 14
成田市公津原遺跡群の村落内寺院資料	実物	一式	調査	早稲田大学 川尻秋生ほか 1 名	H29. 7. 11
神崎町佐藤古墳出土石枕	実物	1	調査	早稲田大学 石井友菜	H29. 7. 15
成田市八代玉作遺跡・外小代遺跡出土玉作関連資料	実物	一式	調査	さきたま史跡の博物館 山田琴子	H29. 7. 25
千葉市上赤塚 1 号墳・神崎町愛宕山出土石枕	実物	2	調査	早稲田大学 石井友菜	H29. 10. 12
市原市永田・不入窯跡出土土器	実物	55	調査	早稲田大学 根本 佑	H29. 11. 8
成田市公津原遺跡出土土器	実物	190	調査	早稲田大学 根本 佑	H29. 12. 6
市原市番后台遺跡・袖ヶ浦市滝ノ口向台遺跡出土資料	実物	14	調査	杉山 和徳	H30. 1. 17
佐倉市佐倉城出土中国産陶磁器	実物	2	調査	佐倉市文化課長 鈴木千春	H30. 1. 12
市原市草刈貝塚出土石鏃・石鏃未製品	実物	483	調査	千葉大学 横田真名望	H30. 3. 14
山中コレクション	実物	一式	調査	大貫正男	H30. 3. 24
計	16 件	988 点 四式			

## 5. その他

### (1) 伝統(江戸)野菜事業

平成26年度から平成28年度の3か年は、「房総のむらからはじまる江戸野菜プロジェクト協議会」を栄町・栄町商工会・NPO法人栄町観光協会・佐原商工会議所・株式会社和郷とともに結成し、伝統(江戸)野菜を栽培・流通させることを通じて、地域の活性化を図ることを目的に事業を行ってきた。

平成28年度で本協議会は解散したが、平成29年度は、伝統(江戸)野菜の栽培・普及のノウハウを継承しながら、近隣の県立高等学校等と連携し、伝統(江戸)野菜の栽培と共に下記の事業を実施した。

	実施日	実施事業等
1	平成29年12月10日	栄町少子化克服鍋まつりへ参加

伝統(江戸)野菜の栽培については、当館をはじめとして県立下総高等学校及び県立成田西陵高等学校の協力を得て、両校内農場でも実施した。さらに、近隣の印西市内の協力農家でも栽培を行った。各栽培箇所では栽培方法に関するデータを採取するとともに、収穫物については上記事業に係わる料理の試作、協力高校内での教育利用(実習及び給食食材)等に活用した。なお、当館内で栽培した野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は下記のとおりである。

種類	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
神田小菊かぼちゃ	●			▲						■	■																										
真黒茄子	●					▲			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																			
相模半白きゅうり	●			▲		▲		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																				
甘露まくわ瓜	●			▲							■	■																									
東京大白瓜	●					▲					■	■																									
砂村合柄一本太ねぎ							▲															■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
日本ほうれん草															●							■	■	■	■												
後関晩成小松菜															●							■	■	■	■												
八房唐辛子	●			▲																		■	■	■	■												
東京長かぶ															●							■	■	■	■												
みやま小かぶ	●				■										●								■	■													
子安三寸人参	●							■	■			●										■	■	■													
のらぼう菜	■	■	■													●																				■	■
秋づまり大根															●							■	■	■	■												
大蔵大根															●							■	■	■	■												
亀戸大根																						●															
上総 練馬大長大根															●							■															
下総 練馬中長大根															●							■															
下総 滝野川大長ごぼう			●																						■												
下総 滝野川大長人参						▲																■	■	■	■												

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

## 6. 利用状況

### (1) 平成29年度月別入館者数

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
開館日数		26	26	26	26	27	26	26	26	21	25	24	27	306	
総計		23,665	35,992	15,270	12,460	28,261	19,383	18,546	35,084	8,295	20,014	11,939	20,894	249,803	
入場者	有料	計	6,436	10,754	3,365	3,516	6,986	4,169	3,684	4,240	2,464	5,155	3,510	5,579	59,858
	一般・成人	6,018	10,165	3,209	3,204	6,600	3,907	3,381	3,955	2,262	4,807	3,213	5,322	56,043	
	高・大学生	418	589	156	312	386	262	303	285	202	348	297	257	3,815	
	無料	計	17,229	25,238	11,905	8,944	21,275	15,214	14,862	30,844	5,831	14,859	8,429	15,315	189,945
	一般・成人	747	1,130	1,491	790	1,550	1,057	1,282	5,225	728	972	682	688	16,342	
	高・大学生	180	7	59	31	8	29	5	199	56	14	2	3	593	
	小・中学生	5,145	9,261	3,964	2,865	7,883	6,622	8,406	10,750	2,288	6,127	3,166	4,435	70,912	
	65歳以上	9,242	11,311	5,120	4,119	9,485	6,243	4,299	11,860	2,302	6,129	3,619	8,474	82,203	
	学齢前児童	1,290	2,702	854	749	1,727	842	556	2,315	284	1,123	572	1,007	14,021	
	心身障害者	625	827	417	390	622	421	314	495	173	494	388	708	5,874	
個人		計	20,276	31,752	12,414	10,878	26,514	14,769	9,833	28,653	5,984	17,133	19,562	207,131	
個人	有料	計	5,000	8,389	2,824	3,018	6,025	3,530	2,937	3,470	1,768	4,384	3,102	5,095	49,542
	一般・成人	4,819	8,086	2,705	2,861	5,672	3,368	2,845	3,374	1,688	4,183	2,924	4,851	47,376	
	高・大学生	181	303	119	157	353	162	92	96	80	201	178	244	2,166	
	無料	計	15,276	23,363	9,590	7,860	20,489	11,239	6,896	25,183	4,216	12,749	6,261	14,467	157,589
	一般・成人	611	835	1,374	728	1,533	758	832	4,825	621	823	547	585	14,072	
	高・大学生	19	7	12	5	8	9	5	77	56	14	2	3	217	
	小・中学生	4,360	8,111	2,496	2,245	7,531	3,235	1,770	6,398	976	4,265	1,601	4,113	47,101	
	65歳以上	8,634	10,997	4,600	3,913	9,114	5,989	3,667	11,142	2,107	6,052	3,300	8,108	77,623	
	学齢前児童	1,101	2,671	800	676	1,724	833	383	2,312	284	1,101	561	1,006	13,452	
	心身障害者	551	742	308	293	579	415	239	429	172	494	250	652	5,124	
団体		計	3,389	4,240	2,856	1,582	1,747	4,614	8,713	6,431	2,311	2,881	1,332	42,672	
団体	有料	計	1,436	2,365	541	498	961	639	747	770	696	771	408	484	10,316
	一般・成人	1,199	2,079	504	343	928	539	536	581	574	624	289	471	8,667	
	高・大学生	237	286	37	155	33	100	211	189	122	147	119	13	1,649	
	無料	計	1,953	1,875	2,315	1,084	786	3,975	7,966	5,661	1,615	2,110	2,168	848	32,356
	一般・成人	136	295	117	62	17	299	450	400	107	149	135	103	2,270	
	高・大学生	161	0	47	26	0	20	0	122	0	0	0	0	376	
	小・中学生	785	1,150	1,468	620	352	3,387	6,636	4,352	1,312	1,862	1,565	322	23,811	
	65歳以上	608	314	520	206	371	254	632	718	195	77	319	366	4,580	
	学齢前児童	189	31	54	73	3	9	173	3	0	22	11	1	569	
	心身障害者	74	85	109	97	43	6	75	66	1	0	138	56	750	
団体数	52	46	53	30	20	59	120	104	47	43	53	34	661		
うち学校	学校数(20名以上)	16	24	22	13	2	42	82	71	29	37	37	4	379	
	学校数(19名以下)	9	3	3	3	0	3	2	12	12	14	12	3	76	
	人数	1,358	1,493	1,633	841	171	3,646	7,304	5,072	1,663	2,269	1,909	229	27,588	
外国人(内数)	1,143	658	387	563	453	311	600	658	472	354	483	483	6,565		
入場料収入額	1,831,850	3,044,730	971,850	1,005,370	1,776,930	1,189,560	1,040,260	1,214,020	678,850	1,483,000	1,008,190	1,638,500	16,883,110		

(単位:団体)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
団体数内訳	一般	30	16	16	10	13	15	26	25	16	4	11	24	206
	大学生	1	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	-	10
	高校生	6	7	3	2	-	2	5	4	4	2	3	-	38
	中学生	1	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	6
	小学生	8	16	17	8	2	37	77	60	24	34	34	2	319
	65歳以上	2	4	11	3	4	2	7	7	2	1	3	5	51
	学齢前児童	1	1	2	1	-	-	3	-	-	1	-	-	9
	心身障害者	3	2	3	3	1	-	2	4	1	-	2	1	22
	合計	52	46	53	30	20	59	120	104	47	43	53	34	661

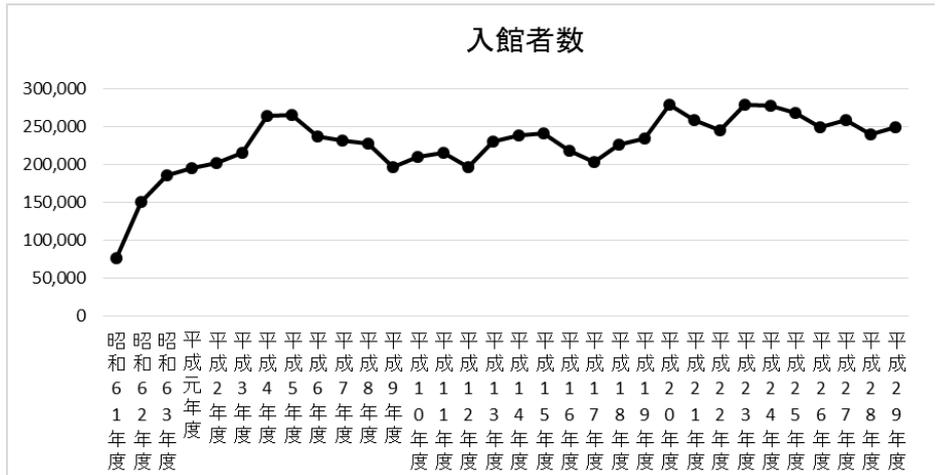
### (2) 平成29年度体験者数

(単位:人)

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
商家		3,181	3,180	3,940	2,989	4,400	4,520	6,438	5,931	2,551	3,215	2,381	3,193	45,919
武家屋敷		630	459	392	423	542	512	897	788	484	374	383	451	6,335
上総の農家		61	258	721	75	195	64	443	281	36	126	172	404	2,836
下総の農家		121	135	162	199	178	116	230	145	115	80	161	165	1,807
安房の農家		37	48	199	81	49	76	205	113	20	0	2	24	854
農家共通		0	0	0	42	25	318	443	308	165	40	45	0	1,386
資料館		433	445	430	144	129	255	445	296	187	148	211	156	3,279
総屋		620	1,412	1,605	504	90	3,120	6,442	4,003	1,746	2,034	1,758	334	23,668
まつり		2,529	7,398	-	-	5,351	1,523	-	1,372	-	3,598	-	-	21,771
月別体験者数		7,612	13,335	7,449	4,457	10,959	10,504	15,543	13,237	5,304	9,615	5,113	4,727	107,855
内訳	当日体験	6,513	11,816	4,412	2,696	9,883	4,495	4,412	5,049	1,802	6,306	2,180	3,567	63,131
	予約体験	669	616	540	798	705	552	652	673	527	694	591	824	7,841
	団体体験	430	903	2,497	963	371	5,457	10,479	7,515	2,975	2,615	2,342	336	36,883

### (3)年度別入館者数

年 度	入館者数(人)
昭和 61 年度	76,732
昭和 62 年度	151,068
昭和 63 年度	186,139
平成元年度	195,365
平成 2 年度	201,928
平成 3 年度	214,981
平成 4 年度	264,381
平成 5 年度	265,532
平成 6 年度	237,231
平成 7 年度	232,393
平成 8 年度	227,256
平成 9 年度	197,112
平成 10 年度	210,096
平成 11 年度	216,242
平成 12 年度	196,743
平成 13 年度	230,985
平成 14 年度	238,926
平成 15 年度	241,739
平成 16 年度	217,807
平成 17 年度	202,769
平成 18 年度	226,701
平成 19 年度	234,295
平成 20 年度	279,180
平成 21 年度	258,653
平成 22 年度	245,569
平成 23 年度	279,292
平成 24 年度	278,401
平成 25 年度	268,659
平成 26 年度	248,704
平成 27 年度	259,510
平成 28 年度	239,902
平成 29 年度	249,803
計	7,274,094



## V. 友の会活動

### 1. 名 称

房総のむら友の会

### 2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

### 3. 目 的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

### 4. 事 業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要ような事業

### 5. 会員数

区 分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49
賛助会員	3	4	3	3	13

### 6. 活動状況

- (1) 平成29年度総会
- (2) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (3) ふるさとまつり実行委員会及び関係者会議
- (4) 第41回ふるさとまつりの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数16,504人
- (5) 利用者サービス事業 自動販売機設置
- (6) 見学案内活動等 随時実施

千葉県立房総のむら 年報32 -平成29年度-

発行日 平成30年8月28日

編集・発行・印刷 千葉県立房総のむら指定管理者  
公益財団法人千葉県教育振興財団  
房総のむら

所在地 〒270-1506  
千葉県印旛郡栄町龍角寺1028  
電話 0476-95-3333  
FAX 0476-95-3330

